

街頭キャンペーンの実施について

1. 日時
平成20年11月29日（土）12:00～15:00（予定）

2. 場所
渋谷駅 ハチ公前周辺

3. 参加団体（予定）
厚生労働省、東京都、渋谷区、港区、（財）エイズ予防財団、民間企業、NGO、学生ボランティア等

4. 参加者数
40名程度

5. 実施内容
（財）エイズ予防財団作成のパンフレット、コンドーム、保健所によるHIV検査案内等をセットにして配布

HIV（エイズ）無料検査の実施について

1 日時

平成 20 年 11 月 30 日（日） 10:00～18:00（予定）

※検査は事前予約制とし、先着 45 名までとする。

2 場所

水道橋三崎町クリニック

〔 東京都千代田区三崎町 1-3-12 水道橋ビル 5 階
JR 水道橋駅東口徒歩 2 分、都営三田線水道橋駅 A1 出口徒歩 3 分 〕

3 検査主体

（財）エイズ予防財団

4 検査の種類

即日検査（検査結果は当日お知らせします）

5 予約方法

事前予約制

〔 予約受付期間 11 月 4 日（火）～11 月 28 日（金）
予約受付時間 10:00～17:00（月曜日から金曜日まで）
電話番号 03-5259-1817 にご連絡の上、検査の時間等の予約をお願い
いたします。 〕

インターネット等による啓発及び情報提供について

1 エイズ予防情報ネット

(財)エイズ予防財団のエイズ予防情報ネット(API-NET)において、通常の予防啓発に関する情報に加えて、世界エイズデー前後の期間に全国の自治体で実施されるイベントやHIV検査・相談の実施体制等について情報提供を行う。

2 Yahoo! JAPANによる啓発

- ① Yahoo! JAPANの独自企画として実施している「レッドリボンキャンペーン2008」と連携し、「RED RIBBON LIVE 2008」(別項)の様をオンデマンド配信する。
- ② Yahoo! JAPANのサイト上に「レッドリボンオフィシャルチャンネル」を開設し、著名人のエイズ啓発に関するメッセージ映像やコメント等を掲載する。

(Yahoo! JAPANの概要)

会社名 ヤフー株式会社

市場名 東証1部、JASDAQ 銘柄コード:4689

本社 東京都港区 設立年月日:1996年1月31日

代表取締役 井上雅博

1ヶ月あたり約5,293万人のユニークカスタマー数※と、1日19億2000万ページビューのアクセスを誇るインターネットの総合情報サイトで、検索、コンテンツ、コミュニティーコマース、モバイルなど多くのサービスを提供しています。

(※)2008年8月のNielsen Online「NetView AMS JP」における家庭からの視聴率88.5%、職場からの視聴率90.2%というデータをもとに、家庭、または職場からのインターネットユーザーを約5,975万人(Nielsen Online「インターネット基礎調査」より)としてYahoo! JAPANのユニークカスタマー数を算出。

公 開
頭 撮 り 可

平成21年11月4日
照会先
健康局疾病対策課 木村・円谷・小澤
(電話) 03(5253)1111 [内2358]
財団法人エイズ予防財団 沢崎・堀内・川島
(電話) 03(5259)1811

世界エイズデーについて

1 世界エイズデーとは

WHO（世界保健機関）は、1988年に世界的レベルでのエイズまん延防止と患者・感染者に対する差別・偏見の解消を図ることを目的として、12月1日を“World AIDS Day”（世界エイズデー）と定め、エイズに関する啓発活動等の実施を提唱した。我が国としても、その趣旨に賛同し、毎年12月1日を中心にエイズに関する正しい知識等についての啓発活動を推進しており、全国各地で様々な「世界エイズデー」イベントが実施されている。

2 今年度の世界エイズデーキャンペーンテーマについて

(1) テーマ

Living Together ～いま、何をすれば良いのか聴かせて？～

(2) 選定の趣旨

様々なセクシャリティ（性行動の対象の選択や性に関連する行動・傾向）の人々や、HIV陽性の人々、陰性の人々が一緒に生きている現実をありのままに受け止め、エイズのまん延防止や差別・偏見の解消のために、ひとりひとりに何ができるかを国民全体で考えていく。

3 実施主体及び実施方法

(1) 厚生労働省

(財)エイズ予防財団、エイズ関連NGO等の関係団体及び民間企業、報道機関等の協力を得て、全国的な啓発活動の推進を図る。

(2) 都道府県、保健所を設置する市及び特別区

関係機関及び関係団体等との連携を密にし、それぞれの地域の実情に応じた広報計画、実施計画に基づき、エイズに関する正しい知識の啓発活動を展開する。

3 厚生労働省が実施する主な事業

【東京でのイベント等】

(1) RED RIBBON LIVE 2009 [11月28日(土) 17:30~21:00 予定]

SHIBUYA-AXにおいて、青木英李(Popteenモデル)、押尾コータロー、加藤鷹、玄秀盛(NPO法人日本ソーシャル・マイノリティ協会新宿救護センター所長)、小松成美(作家)、佐伯日菜子(女優)、鈴木奈々(Popteenモデル)、孫暉^{そんい}(Popteenモデル)、椿姫彩菜(コメンテーター・モデル)、TKO、TERU(GLAY)(トークゲスト)、村尾信尚(NEWS ZERO メーンキャスター)などによる無料招待のライブ&トークを行い、若者を中心とした世代に予防啓発のメッセージを発信する。

(2) 街頭キャンペーン [11月28日(土) 13:00~15:00 予定]

渋谷駅周辺において、NGO、ボランティアと協力してエイズ予防啓発グッズを配布する。

(3) HIV(エイズ)無料検査 [11月28日(土) 11:00~17:30 予定]

シブヤ・ネクサスにおいて、NGOと協力してHIV無料検査を実施する。

【大阪でのイベント等】

(1) RED RIBBON LIVE 2009 in OSAKA

[11月23日(月) 14:00~17:00 予定]

アメリカ村三角公園-御津公園において、大塚由美、カリヤ、safari、BRIGHT、PENGIN、松下優也、RYTHEMなどによる入場無料のライブ&トークを行い、若者を中心とした世代に予防啓発のメッセージを発信する。

(2) 街頭キャンペーン [11月23日(月) 13:00~17:30 予定]

アメリカ村三角公園-御津公園周辺において、NGO、ボランティア、民間企業と協力してエイズ予防啓発グッズを配布する。

(3) HIV(エイズ)無料検査 [11月29日(日) 13:00~19:00 予定]

chotCASTなんばにおいて、NGOと協力して、通常より規模を拡大の上、HIV無料検査を実施する。

【その他の取組】

(1) エイズ啓発ポスターの配布

青少年層に対して、HIV/エイズについて関心をもってもらい、また考えるきっかけにするため、小学生、中学生、高校生、一般の部門ごとに最優秀賞、優秀賞等を選出し、(財)エイズ予防財団において表彰式を行うとともに、RED RIBBON LIVE 2009 会場内において作品を掲示する。

また、ポスターコンクール最優秀賞の中から決定した普及啓発ポスターを、官公庁、地方公共団体、エイズ治療拠点病院、映画館等に掲示する。

(2) インターネットによる啓発及び情報提供

- ① Yahoo! JAPAN の独自企画「レッドリボン特集 2009」と連携して、啓発活動をインターネット上で展開。RED RIBBON LIVE 2009 の動画は、後日 Yahoo! JAPAN や GyaO! などで配信
- ② 平成 21 年 4 月に開設した「レッドリボンライブ」オフィシャルサイト (<http://redribbonlive.jp/>) において、今回実施するイベント情報を含め、エイズ予防啓発に係る情報等を配信
- ③ (財)エイズ予防財団のホームページ(エイズ予防情報ネット)において、世界エイズデー前後に全国の自治体で実施されるイベントの紹介及び検査相談体制の案内を掲載
- ④ 各界で活躍する著名人たちが HIV 陽性者等の手記を朗読する模様をつづったウェブサイト「Living Together ~ Think about AIDS」(<http://www.thinkaboutaids.jp>) を新たに開設

(3) 交通広告等の活用による啓発

京浜急行と連携し、電車内又は駅構内での広告やラッピング電車など、交通広告等を活用した啓発活動を展開する。

RED RIBBON LIVE 2009 の実施について

- 1 主催
厚生労働省
- 2 総合プロデュース・司会
山本シュウ
- 3 出演者
青木英李 (Popteen モデル)、押尾コータロー、加藤鷹、玄秀盛 (NP
O 法人日本ソーシャル・マイノリティ協会新宿救護センター所長)、小松
成美 (作家)、佐伯日菜子 (女優)、鈴木奈々 (Popteen モデル)、孫^{そんい}暉 (Popteen
モデル)、椿姫彩菜 (コメンテーター・モデル)、TKO、TERU (G
LAY) (トークゲスト)、村尾信尚 (NEWS ZERO メーンキャスター) な
どの賛同者が多数参加 (50 音順)
- 4 実施内容
ラジオ DJ 山本シュウの叫びに賛同したアーティスト、エンターテイナ
ーたちが SHIBUYA-AX に集結。トークとライブで強烈なメッセージを発信。
(1) 山本シュウ司会による TV タレント、ニュースキャスター、ミュー
ジシャン、エイズ医療に関する専門家などによるトーク
(2) 参加アーティストによるライブ
(3) イベントの様子は後日、「レッドリボンライブ」オフィシャルサイ
ト (<http://redribbonlive.jp/>)、Yahoo! JAPAN や GyaO! などにおい
て動画配信 (予定)
- 5 開催日時
平成 21 年 11 月 28 日 (土) 開場 16:30 開演 17:30~21:00 (予定)
- 6 開催場所
SHIBUYA-AX (東京都渋谷区神南 2-1-1)
- 7 参加費
無料 (抽選による招待制)
- 8 参加方法
募集期間 11 月 5 日 (木) 12:00 ~ 11 月 19 日 (木) 12:00
抽選で 500 名を招待
告知サイト 「レッドリボンライブ」オフィシャルサイト
<http://redribbonlive.jp/>

RED RIBBON LIVE 2009 in OSAKA の実施について

- 1 主催
厚生労働省
- 2 総合プロデュース・司会
山本シュウ
- 3 出演者
大塚由美、カリヤ、safari i、BRIGHT、PENGIN、
松下優也、RYTHEMなどの賛同者が多数参加 (50音順)
- 4 実施内容
ラジオDJ山本シュウの叫びに賛同したアーティストたちがアメリカ村三角公園に集結。トークとライブで強かにメッセージを発信し、大阪の若者たちに訴えかけていきます。
(1) 山本シュウ司会によるミュージシャン、エイズ医療に関する専門家などによるトーク
(2) 参加アーティストによるライブ
- 5 開催日時
平成21年11月23日(月) 開演14:00~17:00(予定)
- 6 開催場所
アメリカ村三角公園-御津公園
(大阪府大阪市中央区西心斎橋2-11-34)
- 7 参加費
無料

街頭キャンペーンの実施について

【東京】

- 1 日時
平成21年11月28日（土）13:00～15:00（予定）
- 2 場所
渋谷駅 ハチ公前周辺
- 3 参加団体
厚生労働省、東京都、渋谷区、（財）エイズ予防財団、民間企業、NGO、学生ボランティア等
- 4 参加者数
40名程度
- 5 実施内容
（財）エイズ予防財団作成のパンフレット、コンドーム等をセットにして配布

【大阪】

- 1 日時
平成21年11月23日（月）13:00～17:30（予定）
- 2 場所
アメリカ村三角公園-御津公園周辺
- 3 参加団体
厚生労働省、（財）エイズ予防財団、エフエム大阪、アメモラプレス、（株）ジェクス、NGO、学生ボランティア等
- 4 参加者数
30名程度
- 5 実施内容
（財）エイズ予防財団作成のパンフレット、コンドーム等をセットにして配布

H I V (エイズ) 無料検査の実施について

【東 京】

- 1 日時
平成21年11月28日(土) 11:00~17:30 (受付は11:00~14:00)
(予定)

※検査は事前予約制とし、先着100名までとする。

- 2 場所
シブヤ・ネクサス
〔 東京都渋谷区道玄坂2-9-9 梅原ビル 〕
〔 JR渋谷駅ハチ公口徒歩2分 〕
- 3 検査主体
(財)エイズ予防財団、HIVと人権・情報センター、渋谷区保健所
- 4 検査の種類
即日検査 (検査結果は当日お知らせします)
- 5 予約方法
事前予約制
〔 予約受付期間 11月4日(水) ~ 11月27日(金) 〕
〔 予約受付時間 12:00~18:00 (月曜日から金曜日まで) 〕
〔 電話番号 03-5259-0255 にご連絡の上、検査の時間等の予約を 〕
〔 お願いします。 〕

【大 阪】

- 1 日時
平成21年11月29日(日) 13:00~19:00 (受付は13:00~16:00)
(予定)

※検査は先着順100名までとする (整理券を12:30より配布)。

- 2 場所
c h o t C A S T なんば
〔 大阪府大阪市浪速区難波中1-6-8 イチエイ総合ビル3階 〕
〔 地下鉄御堂筋線なんば駅6番出口徒歩1分 (出口直結) 〕
- 3 検査主体
(財)エイズ予防財団、HIVと人権・情報センター
- 4 検査の種類
即日検査 (検査結果は当日お知らせします)

インターネット等による啓発及び情報提供について

1 Yahoo! JAPANによる啓発

Yahoo! JAPANの独自企画として実施している「レッドリボン特集2009」と連携し、Yahoo! JAPAN内特設ページ等において、エイズ予防に関する啓発活動を展開する。RED RIBBON LIVE 2009は、後日Yahoo! JAPANやGyaO!などにて配信予定

(Yahoo! JAPANの概要)

会社名 ヤフー株式会社

市場名 東証1部、JASDAQ 銘柄コード：4689

本社 東京都港区 設立年月日：1996年1月31日

代表取締役 井上雅博

1ヶ月あたり約5,085万人のユニークカスタマー数※と、1日20億3000万ページビューのアクセスを誇るインターネットの総合情報サイトで、検索、コンテンツ、コミュニティー、コマース、モバイルなど多くのサービスを提供しています。

(※) Nielsen Online「NetView」、2009年9月、家庭もしくは職場からのアクセスによる。

2 「レッドリボンライブ」オフィシャルサイトによる啓発

平成21年4月に開設した「レッドリボンライブ」オフィシャルサイトにおいて、次のような情報発信を行う。

- ① 「RED RIBBON LIVE 2009」ほかレッドリボンライブに関する案内
- ② 「RED RIBBON LIVE 2009」の模様のおんデマンド配信（予定）
- ③ 著名人のエイズ啓発に関するメッセージやコメント等の掲載
- ④ その他HIV／エイズの予防啓発に関する情報の掲載

3 エイズ予防情報ネット

(財)エイズ予防財団のエイズ予防情報ネットにおいて、通常の予防啓発に関する情報に加えて、世界エイズデー前後の期間に全国の自治体で実施されるイベントやHIV検査・相談の実施体制等について情報提供を行う。

4 「Living Together ～ Think about AIDS」の開設

各界で活躍する著名人たちが、HIV陽性者とその家族・恋人たちによる手記を朗読する模様をつづったウェブサイト「Living Together ～ Think about AIDS」(<http://www.thinkaboutaids.jp>)を新たに開設し、ゲストたちの生の声に耳を傾けながら、HIV／エイズについて考える機会を提供する。

交通広告等の活用による啓発について

京浜急行と連携し、交通広告等を活用した啓発活動を次のとおり行う。

- 1 京浜急行線（8車両1編成）のイベント列車としての運行
期間：11月29日（日）～12月13日（日）
 - ・車体ラッピング
 - ・車内での啓発ポスターの掲示

- 2 京浜急行線全車両・全駅での交通広告
期間：11月30日（月）～12月13日（日）（予定）
 - ・京浜急行線全車両での啓発ポスターの中吊り
 - ・京浜急行線各駅での啓発ポスターの掲示
 - ・京浜急行線羽田空港駅内での啓発ポスターの集中的な掲示
（11/30～12/7 予定）

- 3 京浜急行関連施設での啓発ポスターの掲示と冊子の設置（予定）

AC（公共広告機構）による普及啓発

※ 社団法人ACジャパン（公共広告機構（AC）から平成21年7月1日に改称）ホームページより

○平成20（2008）年度

検査に行くということ

- ・テーマ「エイズ検査の促進」、支援団体：（財）エイズ予防財団
- ・広告会社：（株）アサツー ディ・ケイ、掲載メディア：テレビ/ラジオ/新聞/雑誌



2007年度キャンペーンで好評を博したGLAYのTERUさん出演の第二弾。実際にエイズ検査を受けるTERUさんの姿が、検査人数の増加につながりました。より踏み込んだメッセージで、エイズ検査のさらなる促進を呼びかけます。

○平成19（2007）年度

TERU登場

- ・テーマ「エイズ検査の促進」、支援団体：エイズ予防財団
- ・広告会社：（株）アサツー ディ・ケイ、制作会社：（株）ピクチャーズ、掲載メディア：テレビ/ラジオ/新聞/雑誌/ポスター



エイズについての理解が深く、世界のエイズデーなどにも積極的に参加しているGLAYのTERUさんが出演。本人が検査に訪れた際のシーンを紹介しながら、「エイズは早期発見で発症を抑えられます」と検査を呼びかけます。

○平成18（2006）年度

うしくんのエイズ検査体験レポート

- ・テーマ「エイズ検査の促進」、支援団体：財団法人エイズ予防財団、
- ・企画・制作：電通、掲載メディア：テレビ/ラジオ/新聞/雑誌/ポスター



若者のエイズへの関心は薄く、なかなか自分ごとと捉えられていません。また検査に足を運ぶのも重荷に感じています。デリケートな問題ですが、エイズ検査へのそんな抵抗感の中身を調べてみると、そこには意外と知られていないニュースがありました。それは、全国の保健所で匿名・無料で検査できるという情報です。そのニュースを、親しみを込めて伝え、足を運んでもらおうと考えたときうしくんを起用したアイデアが生まれました。

○平成17（2005）年度

見えない連鎖

- ・テーマ「エイズ検査の促進」、支援団体：エイズ予防財団
- ・企画・制作：大広大阪本社、掲載メディア：テレビ/ラジオ/新聞/雑誌/ポスター



近年、エイズ問題はあまり話題に上らないのですが、現実には、HIVは着実に広がり続けています。世界では過去20数年間に6,500万人以上が感染し、日本国内でも毎年1,000人近くの新たな感染者とエイズ患者が増えているそうです。と言われてまだ、自分は関係ないと思っている人に。自分や彼女から先の、過去の人間関係へと遡ってみると…エイズが俄に自分自身の問題に見えてくる…エイズへの再認識を促します。

第6回エイズに関する関係省庁間連絡会議

議 事 次 第

日時：平成21年4月27日

14:00～15:00

場所：厚生労働省共用第7会議室

1. 開 会

2. 議 事

- (1) 「エイズに関する関係省庁間連絡会議設置要綱」の改正について
- (2) 厚生労働省健康局疾病対策課におけるエイズ対策について
- (3) 各省庁におけるエイズ対策の取組状況について
- (4) 「HIV/AIDSの対策に関する東南アジア行政官会議」について

3. 閉 会

<配布資料>

資料1 エイズに関する関係省庁間連絡会議設置要綱 改正案

資料2 エイズに関する関係省庁間連絡会議設置要綱 新旧対照表

資料3 エイズ対策について

資料4 各省庁におけるエイズ施策の取組について

資料5 HIV/AIDSの対策に関する東南アジア行政官会議について

参考資料1 後天性免疫不全症候群に関する特定感染症予防指針

第6回エイズに関する関係省庁間連絡会議座席図

平成21年4月27日(月)
14:00開会
厚生労働省 共用第7会議室

速記

厚生労働省健康局
疾病対策課主査

厚生労働省健康局
疾病対策課長

厚生労働省健康局
疾病対策課課長補佐

東京大学医科学研究所
教授 岩本愛吉

事務局

随行者席

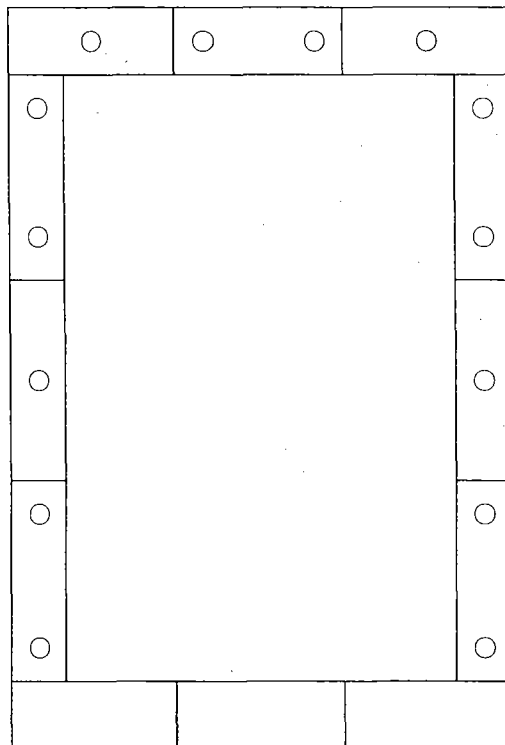
厚生労働省健康局
結核感染症課長

厚生労働省医薬食品局
総務課医薬品副作用
被害対策室室長補佐

厚生労働省医薬食品局
監視指導・麻薬
対策課課長補佐

厚生労働省労働基準局
安全衛生部労働衛生課長

厚生労働省職業安定局
高齢・障害者雇用対策部
障害者雇用対策課長



法務省矯正局
成人矯正課課長補佐

法務省人権擁護局
人権啓発課長

外務省国際協力局
専門機関課長

文部科学省研究振興局
研究振興戦略官付
先端医科学研究企画官

文部科学省スポーツ・青
少年局学校健康教育課長

随行者席

出入口

スクリーン

第6回エイズに関する関係省庁間連絡会議出席者名簿

<構成員等>

所 属		職 名	氏 名	構 成	出 席
法務省	人権擁護局 人権啓発課	課長	浅井 琢児	構成員	○
外務省	国際協力局 専門機関課	課長	早川 修	構成員	
	国際協力局 専門機関課	課長補佐	小林 敏明	代理	○
文部科学省	研究振興局 研究振興戦略官	—	倉崎 高明	構成員	
	研究振興局 研究振興戦略官付	先端医科学研究企画官	永田 充生	代理	○
	スポーツ・青少年局 学校健康教育課	課長	松川 憲行	構成員	○
厚生労働省	健康局 疾病対策課	課長	岩崎 康孝	構成員	○
	健康局 疾病対策課	課長補佐	木村 幸司	事務局	○
	健康局 疾病対策課	主査	喜多 洋輔	事務局	○
	健康局 結核感染症課	課長	梅田 珠実	構成員	○
	医薬食品局 総務課 医薬品副作用被害対策室	室長	梶尾 雅宏	構成員	
	医薬食品局 総務課 医薬品副作用被害対策室	室長補佐	岡村 真一	代理	○
	医薬食品局 監視指導・麻薬対策課	課長	熊本 宣晴	構成員	
	医薬食品局 監視指導・麻薬対策課	課長補佐	安田 尚之	代理	○
	労働基準局 安全衛生部 労働衛生課	課長	鈴木 幸雄	構成員	○
	職業安定局 高齢・障害者雇用対策部 障害者雇用対策課	課長	吉永 和生	構成員	
職業安定局 高齢・障害者雇用対策部 障害者雇用対策課	地域就労支援 室長	藤井 礼一	代理	○	

<オブザーバー>

所 属		職 名	氏 名	構 成	出 席
法務省	矯正局 成人矯正課	処遇第2・3係 補佐官	前澤 幸喜	—	○
東京大学医科学研究所		教授	岩本 愛吉	—	○

エイズに関する関係省庁間連絡会議設置要綱

平成 12 年 12 月 11 日設置

平成 18 年 2 月 13 日改正

平成 18 年 6 月 12 日改正

平成 21 年 4 月 27 日改正

1 目的

我が国のエイズ患者、HIV感染者の発生が、依然として地域的にも年齢的にも広がりを見せている状況に鑑み、関係省庁間の協議の場を設定することで、より一層総合的かつ効果的なエイズ対策を推進することを目的とする。

2 根拠

後天性免疫不全症候群に関する特定感染症予防指針（平成 18 年 3 月 2 日告示第 89 号）第 8（施策の評価及び関係機関との新たな連携）の 1（施策の評価）に基づく。

3 協議事項

- (1) 国際的な連携に関すること
- (2) 人権の尊重に関すること
- (3) 普及啓発及び教育に関すること
- (4) 研究の情報交換に関すること
- (5) 性感染症対策等関連施策との連携に関すること
- (6) その他、省庁間における連携が必要な事項に関すること

4 連絡会議構成員

連絡会議の構成は、次のとおりとする。

- ・法務省人権擁護局人権啓発課長
- ・外務省国際協力局専門機関課長
- ・文部科学省研究振興局研究振興戦略官
- ・文部科学省スポーツ・青少年局学校健康教育課長
- ・厚生労働省健康局疾病対策課長
- ・厚生労働省健康局結核感染症課長
- ・厚生労働省医薬食品局総務課医薬品副作用被害対策室長
- ・厚生労働省医薬食品局監視指導・麻薬対策課長
- ・厚生労働省労働基準局安全衛生部労働衛生課長
- ・厚生労働省職業安定局高齢・障害者雇用対策部障害者雇用対策課長

上記構成員の他、協議の内容に応じて各構成員は、関係者の出席を求めることができる。

5 連絡会議議長

議長の職は、厚生労働省健康局疾病対策課長とする。

6 連絡会議の開催

会議は年 1 回を基本とする。ただし、緊急その他の必要が生じた場合、各構成員は、会議の開催を議長に要請することができる。議長は、この要請を受けたとき又は自らが必要と認めるときは、会議を開催するものとする。

7 その他

会議の開催その他の庶務は、厚生労働省健康局疾病対策課において処理する。

第3回重点都道府県等エイズ対策担当課長連絡協議会

平成20年4月22日(火) 14:00~17:00
都道府県会館 101大会議室

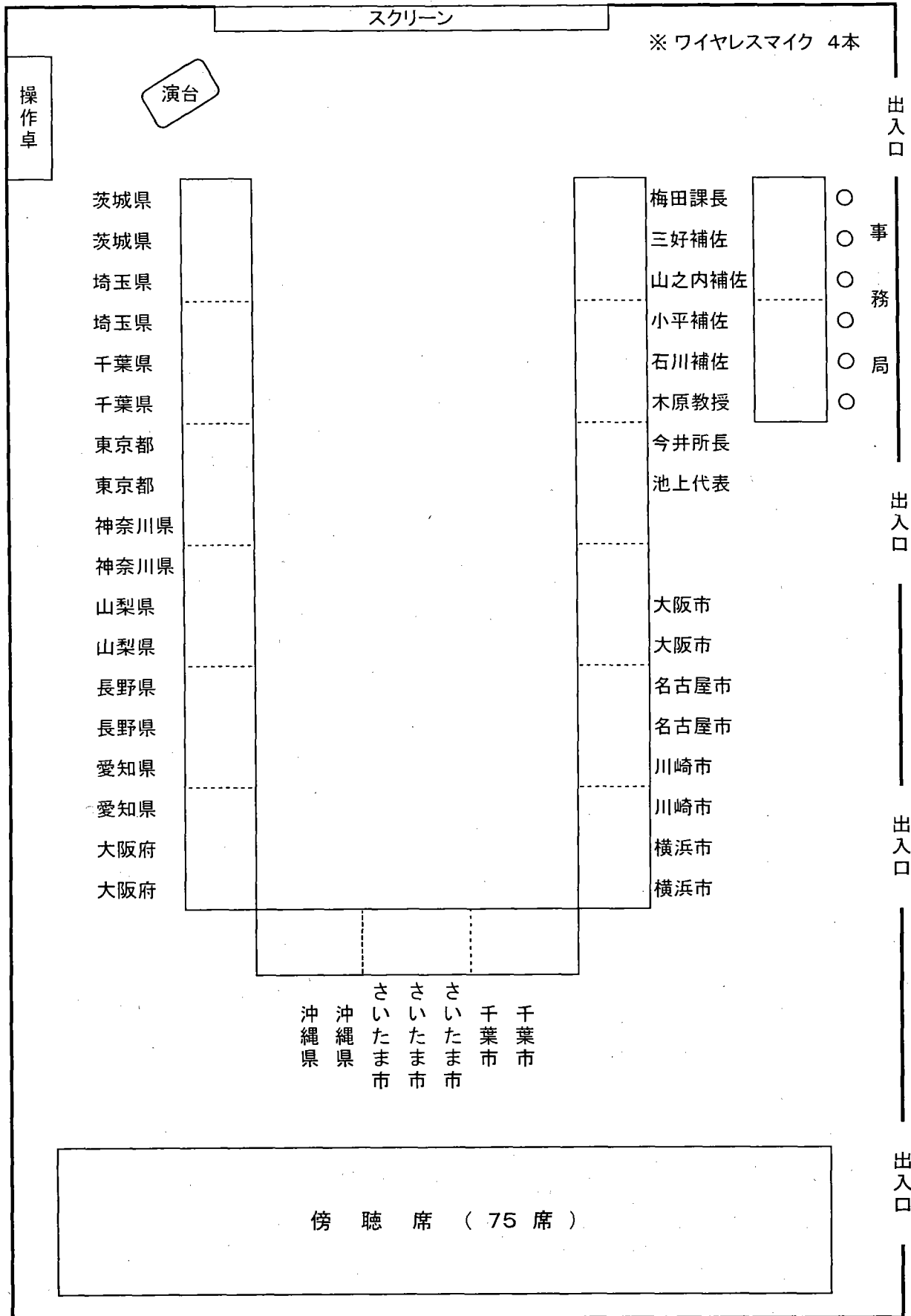
次 第

- 1 あいさつ
厚生労働省健康局疾病対策課長 梅田珠実
- 2 地方公共団体に対するモニタリングの現状と効果
厚生労働省健康局疾病対策課課長補佐 山之内芳雄
- 3 研究の視点からのモニタリングについて
(1)「エイズ施策評価のための指標の検討」
京都大学大学院医学研究科教授 木原正博氏
(2)「検査体制の充実」
神奈川県衛生研究所長 今井光信氏
- 4 「相談体制の充実」に向けた取り組み
特定非営利活動法人ふれいす東京 代表 池上千寿子氏
- 5 地方公共団体の施策紹介
さいたま市保健福祉局保健所地域保健課感染症予防係主査 苗村直美氏
名古屋市健康福祉局健康部主幹(医務指導) 氏平高敏氏
大阪府健康福祉部保健医療室地域保健感染症課課長補佐 河井茂美氏
- 6 平成20年度HIV検査普及週間について
厚生労働省健康局疾病対策課課長補佐 三好英文

配布資料

- | | |
|-------|---|
| 資料1 | 地方公共団体に対するモニタリングの現状と効果 |
| 資料2 | HIV流行の国際的文脈と日本のエイズ施策分析の試み |
| 資料3 | HIV検査体制の充実 |
| 資料4 | 日本のエイズ現状と課題 抗体検査と相談体制 |
| 資料5-1 | さいたま市検査相談体制について 新規事業への取組 |
| 資料5-2 | NLGR同性愛者向けエイズ啓発イベント及び無料HIV検査会について |
| 資料5-3 | 「chot CAST なんば」の開設について |
| 資料6-1 | 平成20年度HIV検査普及週間について |
| 資料6-2 | 平成20年度HIV検査普及週間の活動計画 |
| 資料6-3 | 平成20年度のHIV検査相談体制及びHIV検査普及週間の取り組みについて(重点都道府県等) |
| 資料6-4 | 平成20年度「HIV検査普及週間」実施要綱 |

都道府県会館 101大会議室



第3回重点都道府県等エイズ対策担当課長連絡協議会 実施内容及びタイムスケジュール

時刻	予定時間	実施内容	講師等(敬称略)	実施場所
14:00	(05)	開会挨拶	厚生労働省健康局疾病対策課長 梅田 珠実	都道府県会館101 大会議室 (東京都千代田区 平河町2-6-3)
14:05	(20)	地方公共団体に対するモニタリングの現状と効果	厚生労働省健康局疾病対策課 課長補佐 山之内芳雄	
14:25		研究の視点からのモニタリングについて		
	(30)	エイズ施策評価のための指標の検討	京都大学大学院医学研究科 教授 木原正博	
14:55	(30)	検査体制の充実	神奈川県衛生研究所 所長 今井光信	
15:25	(15)	休憩		
15:40	(20)	「相談体制の充実」に向けた取り組み	特定非営利活動法人ぶれいす東京 代表 池上千寿子	
16:00		地方公共団体の施策紹介		
	(10)	さいたま市	保健福祉局保健所地域保健課 感染症予防係主査 苗村直美	
16:10	(10)	名古屋市	健康福祉局健康部 主幹(医務指導) 氏平高敏	
16:20	(10)	大阪府	健康福祉部保健医療室地域保健感染 症課課長補佐 河井茂美	
16:30	(15)	平成20年度HIV検査普及週間について	厚生労働省健康局疾病対策課 課長補佐 三好英文	
16:45		閉会		
		移動 都道府県会館 → コミュニティセンターakta		コミュニティ センターakta
18:00	(60)	現場見学及び講演	Rainbow Ring 張由紀夫 名古屋市立大学教授 市川誠一	(東京都新宿区 新宿2-15-13 第2中江ビル301)
19:00		akta視察終了		

aktaでの現場案内及び概要説明

- (1) akta内の案内
- (2) 概要説明
 - ・新宿二丁目におけるゲイ・コミュニティの現状
 - ・aktaの取り組みと成果

第4回重点都道府県等エイズ対策担当課長連絡協議会

平成21年10月30日(金) 13:30~16:30
全国町村会館 ホール

次 第

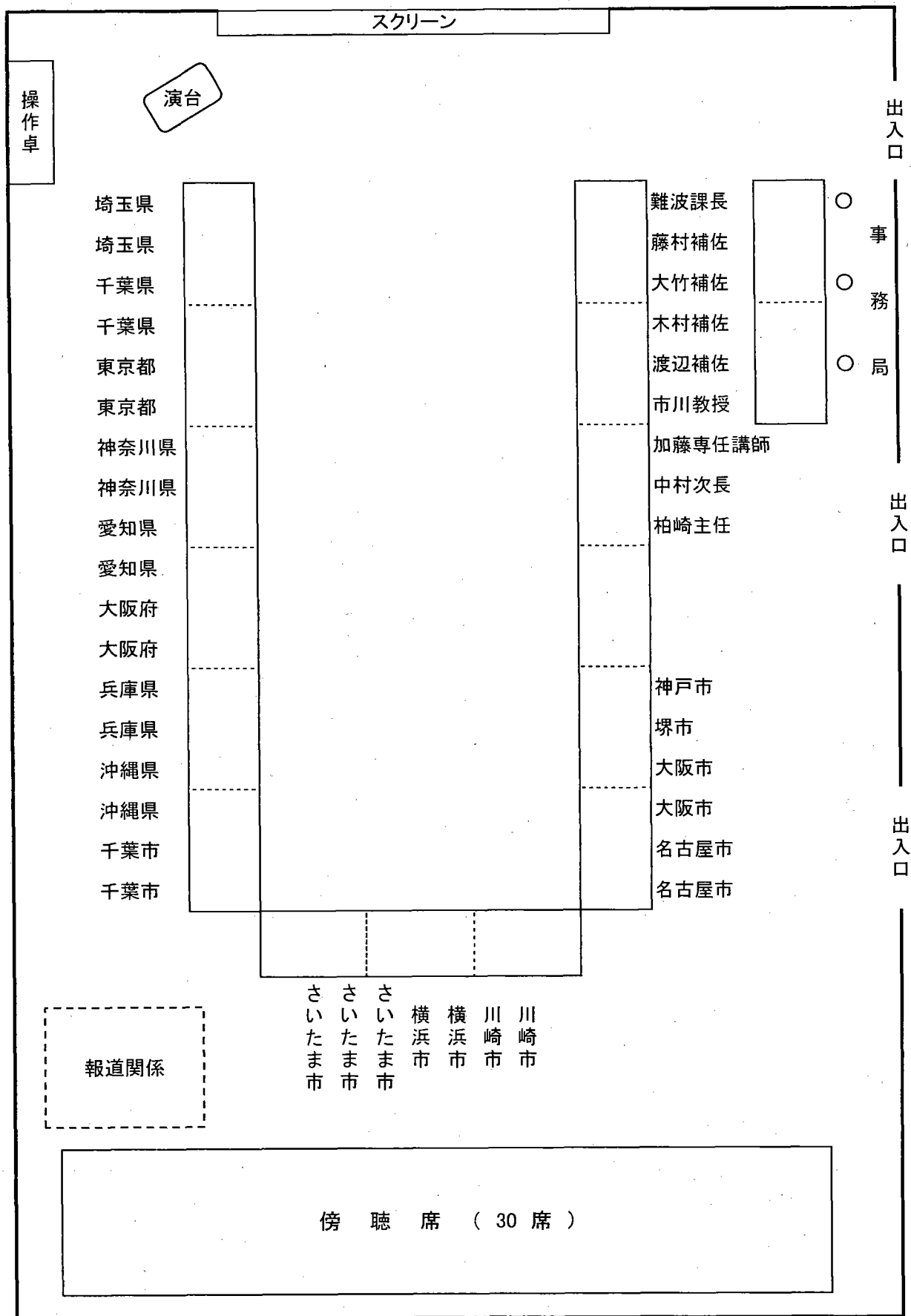
- 1 あいさつ
厚生労働省健康局疾病対策課長 難波吉雄
- 2 エイズ対策の概要
厚生労働省健康局疾病対策課課長補佐 渡辺顕一郎
- 3 男性同性間のH I V感染予防対策
名古屋市立大学教授 市川誠一氏
- 4 H I V検査体制の充実
慶應義塾大学専任講師 加藤真吾氏
- 5 エイズ予防財団の取組
財団法人エイズ予防財団事務局次長 中村正氏
財団法人エイズ予防財団総務部総務課主任 柏崎正雄氏
- 6 地方公共団体の施策紹介(横浜市)
横浜市健康福祉局健康安全課長 修理淳氏
- 7 平成21年度世界エイズデーについて
厚生労働省健康局疾病対策課課長補佐 木村幸司

配 布 資 料

- | | |
|-------|-----------------------------------|
| 資料1 | エイズ対策の概要 |
| 資料2 | 男性同性間のH I V感染予防対策 |
| 資料3 | H I V検査体制の充実 |
| 資料4 | エイズ予防財団の取組 |
| 資料5 | 横浜市のH I V検査について |
| 資料6-1 | 平成21年度世界エイズデーについて |
| 資料6-2 | 平成21年度世界エイズデーにおける取組等について(重点都道府県等) |
| 資料6-3 | 平成21年度「世界エイズデー」実施要綱 |

全国町村会館 ホール

受付席



第4回重点都道府県等エイズ対策担当課長連絡協議会 実施内容及びタイムスケジュール

時刻	予定時間	実施内容	講師等(敬称略)	実施場所
13:30	(05)	開会挨拶	厚生労働省健康局疾病対策課長 難波 吉雄	全国町村会館 ホール (東京都千代田区 永田町1-11-35)
13:35	(15)	エイズ対策の概要	厚生労働省健康局疾病対策課 課長補佐 渡辺顕一郎	
13:50	(45)	男性同性間のHIV感染予防対策	名古屋市立大学教授 市川誠一	
14:35	(15)	休憩		
14:50	(45)	HIV検査体制の充実	慶應義塾大学専任講師 加藤真吾	
15:35	(15)	エイズ予防財団の取組	財団法人エイズ予防財団 事務局次長 中村正 主任 柏崎正雄	
15:50	(10)	地方公共団体の施策紹介(横浜市)	横浜市	
16:00	(15)	平成21年度世界エイズデーについて	厚生労働省健康局疾病対策課 課長補佐 木村幸司	
16:15		閉会		
		移動 全国町村会館 → コミュニティセンターakta		コミュニティ センターakta
17:30	(60)	現場見学及び講演	Rainbow Ring 張由紀夫、荒木順子	(東京都新宿区 新宿2-15-13 第2中江ビル301)
18:30		akta視察終了		

aktaでの現場案内及び概要説明

- (1) akta内の案内
- (2) 概要説明
 - ・新宿二丁目におけるゲイ・コミュニティの現状
 - ・aktaの取組と成果
 - ・aktaにおける今後の課題
 - ・自治体へのメッセージ

The Asian Administrators Meeting on HIV/AIDS

Outline

Date: March 18th – 19th, 2009

Venue: Kai Wah Plaza International, K
Kunming, Yunnan
People's Republic of China,

Organizer : Ministry of Health, Labour and Welfare, Japan

Meeting Prospectus

February 16, 2009

Dear

The Asian Administrators Meeting on HIV/AIDS has been organized to contribute to the improvement of health and welfare by promoting the understanding on HIV/AIDS burden in each country and our region.

The 1st Administrators Meeting was held on the occasion of the 7th ICAAP (International Conference on AIDS in Asia and Pacific) where the representatives from ASEAN + 3 countries gathered in Kobe, Japan in 2005. At that meeting, representatives strongly voiced the need of continued discussions and exchanging opinions between Asian administrators, resulting in the meetings in Chiang Rai (Northern Thailand) in 2006 and in Phnom Penh (Cambodia) in 2008.

At those meetings, exchange of opinions and information sharing on legal frameworks of each participating country were actively done along with presentations and discussions on prevention and surveillance policies on HIV/AIDS. Through the discussion the participants renewed the recognition of the importance of the role of the policy makers and stronger effort for prevention, treatment and support for people living with HIV/AIDS.

This year's meeting is to be held in Kunming, Yunnan, the People's Republic of China. The meeting looks to examine the history of transmission of HIV/AIDS through substance abuse, study the present, and apply its implications into each country's domestic policies. In order to stimulate the discussion and networking, we will invite international organizations.

Recognizing the importance and significance of this meeting, we sincerely ask eager participations from the countries and organizations to the upcoming meeting in China.

Sincerely yours,

Hirozou Ueda, M.D.

Director General

Health Bureau

Ministry of Health, Labour and Welfare, Japan (MHLW)

Tentative Agenda for ASEAN + 3 HIV/AIDS Administrators Meeting

March 18-19, 2009

**Kai Wah Plaza International, Kunming,
Yunnan, Peoples Republic of China**

Venue:

Objective:

1. Update information on the HIV/AIDS epidemic and response in ASEAN + 3
2. HIV/AIDS and substance abuse
3. Regional and International networking

Day 1: March 18, 2009

08:30 – 09:00 Registration

Chair: Dr. Fabio Mesquita, WHO

Dr. Aikichi Iwamoto, University of Tokyo

09:00 – 09:15 Opening remarks

1. Dr. Lu Lin (To Be Confirmed) Director, Yunnan CDC, MOH, China
2. Mr. Hidefumi Miyoshi Deputy Director, Special Disease Division
MHLW, Japan

09:15 – 09:20 Introduction of participants

09:20 – 10:20 Overview on HIV/AIDS and substance abuse

09:20-09:50 Dr. Fabio Mesquita, WHO/WPRO

“General principles to manage HIV epidemic among people who inject drugs”

09:50-10:20 Dr. Masami Fujita, WHO/Viet Nam

“IDUs and HIV/AIDS in Asia: Overview (TBC)”

10:20 – 10:40 Coffee/Tea break

Chair: Dr. Chansy Phimpachanh, AIDS Bureau, Lao PDR

Mr. Ron MacInnis, IAS

10:40 – 12:40 Country Report-1

(30 min talk, 10 min Q&A: include a quick overview of HIV/AIDS in the country and then a focused presentation on each topic)

10:40-11:20 Dr. Chhivun Mean, NCHADS, Cambodia

“HIV surveillance among drug user including IDU in Cambodia”

11:20-12:00 Dr. Duo Lin, Yunnan CDC, China

- “Harm reduction among IDU in China”
 12:00-12:40 Ms. Minh Tam Nguyen, VAAC, Viet Nam
 “The Law on HIV/AIDS in Viet Nam and the authorization for
 Harm Reduction”
 12:40 – 12:45 Group Photo
 12:45 – 13:40 Lunch

Chair: Dr. Masami Fujita, WHO/Viet Nam
 Dr. Myung-Hwan Cho, ASAP

- 13:40 – 15:40 Country Report-2
 (30 min talk, 10 min Q&A: include a quick overview of HIV/AIDS in the country
 and then a focused presentation on each topic)
 13:40-14:20 Dr. Rushidi Ramly, MHM, Malaysia
 “The Millennium Goals as a background for the response to
 HIV/AIDS epidemics on IDUs (TBC)”
 14:20-15:00 Prof. Yi-Ming Arthur Chen, NYMU, Taiwan
 “Epidemiology of HIV infection and evaluation of Harm
 Reduction Program in Taiwan”
 15:00-15:40 Dr. Chansy Phimpachanh, AIDS Bureau, Lao PDR
 “HIV/AIDS situation in Lao PDR”
 15:40 – 16:00 Coffee/Tea break

Chair: Dr. Chhivun Mean, NCHADS, Cambodia
 Dr. Huanliang Liu, Sun Yat-sen University

- 16:00 – 17:30 Country Report-3
 (20 min talk, 10 min Q&A: include a quick overview of HIV/AIDS in the country
 and then a focused presentation on each topic)
 16:00-16:30 Mr. Alex Duke, Thailand
 “The global fund and harm reduction in Thailand”
 16:30-17:00 Dr. Jose Gerard Belimac, SLH, Philippines
 “Community-based HIV prevention services among IDUs in
 Philippines”
 17:00-17:30 Dr. Yosuke Kita, DR. Yuriko Yanaga & Mr. Masao Kashiwazaki
 “HIV/AIDS situation in Japan and Drug Addiction
 Rehabilitation Center (DARC)

Chair: Dr. Hong Li, Yunnan CDC, China
 Dr. Yosuke Kita, MHLW, Japan

- 17:30 – 18:00 Global issues of HIV/AIDS and substance abuse
 17:30-18:00 Mr. Ron MacInnis, IAS

“Discussions on programming HIV services for injecting drug users – analysis of challenges in other regions”

18:30 – Dinner sponsored by MHLW, Japan

Day 2: March 19, 2009

09:00 – 12:00

Site visit: Yunnan CDC, affiliated hospitals and prevention service centers, etc.

Introduction about Yunnan CDC and the HIV epidemic in Yunnan by Dr. Lu Lin

Chair: Dr. Fabio Mesquita, WHO

Dr. Aikichi Iwamoto, University of Tokyo

14:00 – 16:00 Regional and Global networking

14:00-14:20 Mr. Ron MacInnis, IAS

“Future possibilities of IAS conferences in the Asia/Pacific Region”

14:20-14:40 Prof. Myung-Hwan Cho, ASAP

“Role of the ICAAP in the region and welcoming to ICAAP2009 in Bali”

14:40-16:00 Round table discussion for future meetings and networking

18:00 – 21:00 Dinner

Provisional List of Participants

1. Delegates Cambodia

Dr. Chhivun Mean
Director, The National Center for HIV/AIDS,
Dermatology and STD, MINISTRY OF HEALTH
#34, St 338, Khann Chamkarmon, Phnom Penh
Tel: (855) 16 830 241
Fax: (855) 23 883 402
Email: mchhivun@nchads.org

China

Dr. Lu Lin (TBC)
Director, Yunnan CDC

Dr. Duo Lin
Director, Yunnan CDC

Dr. Hong Li,
Professor, Department of Research and Education,
Yunnan CDC
Tel:
Fax:
Email: lihongkmyn.cn@yahoo.com.cn

Dr. Huanliang Liu
Professor, Sun Yat-sen University
Tel:
Fax:
E-mail: huanliang.liu@gmail.com

Korea

Prof. Myung Hwan Cho
Professor
Department of Life Sciences
College of Science
Konkuk University
Seoul 143-701, Korea
Tel: +82.11.259.5656
Fax: +82-2-3436-5432
mcho@konkuk.ac.kr
President, AIDS Society of Asia and the Pacific

Lao PDR

Dr. Chansy Phimpachanh
MD, MPH Director
Center for HIV/AIDS/STI, Ministry of Health
Km 3 Thadeua Road, Sisattanak District, Vientiane
Tel: (856) 21 315500
Fax: (856) 21 315127
Email: gfachas.chansy@gmail.com or

Malaysia

Dr. Rushidi Ramly
Senior Principal Assistant Director
Head of Substance Abuse Unit
Non-communicable Disease Section
Disease Control Division
Ministry of Health Malaysia
Level 6, Block E10, Complex E
62590 Putrajaya, Malaysia
Tel: 603-8883 4125; 6012 283 3304
Fax: 603 8888 6277
E-mail: rusdi@dph.gov.my
suaibahjaafar@yahoo.com

Philippines

Dr. Jose Gerard Belimac
Program Manager
National AIDS STI Prevention and Control Program
Infectious Diseases Office, Bldg. 13, Department of Health
Sta. Cruz, Manila, Philippines
Tel: +63(2)-743-8391 loc (2350-2352)
Fax: +63(2)-743-8391 loc (2352)
E-mail: naspcp@yahoo.com

Taiwan

Prof. Yi-Ming Arthur Chen
AIDS Prevention and Research Center
National Yang-Ming University
155, Sec.2. Linong Street, Taipei, 112 Taiwan (ROC)
Tel: +886-2-2826-7193
Fax: +886-2-2827-0576
arthur@ym.edu.tw

Thailand

Mr. Alexander Duke
Senior Program Officer
Population Services International (PSI)
PSI Thailand, 3rd Floor, Vanissa Building,
29 Ploenchit Road, Bangkok, 10330, Thailand
Tel: (66) 02-655-4001
Fax: (66) 02-655-4665
alexmduke@psiasia.org

Viet Nam

Dr. Minh Tam Nguyen
Deputy Head of Harm Reduction Department
Vietnam Administration of HIV/AIDS Control
VAAC 135/3 Nui Truc, Ba Dinh, Hanoi, Vietnam
+84.989.997.234
+84-4-38465732
minhtam71@yahoo.com

Japan

Mr. Hidefumi Miyoshi
Deputy Director,
Special Disease Division, MHLW
TEL: +81-3-3595-2249
FAX: +81-3-3593-6223
E-mail: miyoshi-hidefumi@mhlw.go.jp

Dr. Yosuke Kita
Deputy Director,
Special Disease Division, MHLW
TEL: +81-3-3595-2249
FAX: +81-3-3593-6223
E-mail: kita-yousuke@mhlw.go.jp

Mr. Tomohiro Shimora
Deputy Director,
Special Disease Division, MHLW
TEL: +81-3-3595-2249
FAX: +81-3-3593-6223
E-mail: shimora-tomohiro@mhlw.go.jp

2. WHO (WPRO)

Dr. Fabio Mesquita
Technical Officer in Harm Reduction,
World Health Organization,
Regional Office for the Western Pacific
United Nations Avenue
P.O. Box 2932 1000 Manila, Philippines
Tel: (632) 528 9759
Fax: (632) 521 1036
E-mail: Mesquitaf@wpro.who.int

WHO/ Viet Nam

Dr. Masami Fujita
Senior Advisor, HIV/AIDS
WHO Viet Nam
63 Tran Hung Dao Street
Hoan Kiem District
Hanoi, Viet Nam
Tel: +84-4-3943-3734/5/6
Fax: +84-4-3943-3740
E-mail: fujitam@wpro.who.int

3. IAS

Mr. Ronald MacInnis
Director, Policy and Programmes
The International AIDS Society
International AIDS Society HQ
Ave. Louis Casar 71
PO Box 28, CH - 1216 Cointrin
GENEVA, Switzerland
Tel: +41-(0)22-7 100 800
Fax: +41-(0)22-7 100 899
E-mail: ron.macinnis@iasociety.org

4. University of Tokyo

Dr. Aikichi Iwamoto
Professor, Division of Infectious Diseases
Advanced Clinical Research Center
The Institute of Medical Science
The University of Tokyo
4-6-1 Shirokanedai, Minato-ku, Tokyo 108-8639
Tel: +81-3-5449-5359
Fax: +81-3-6409-2008
E-mail: aikichi@ims.u-tokyo.ac.jp
aikichi@ra3.sonet.ne.jp

Ms. Mitsue Hayashi
Professor, Research Center for Asian Infectious Diseases
The Institute of Medical Science
The University of Tokyo
Tel: +81-3-5449-5359
Fax: +81-3-6409-2008
E-mail: mit.hayashi@gmail.com

5. JFAP

Dr. Yuriko Yanaga
Chief, Research, Training Division
Japan Foundation for AIDS Prevention
E-mail: yanaga@jfap.or.jp

Mr. Masao Kashiwazaki
Chief, Public Relations Division,
Program Operation Department
Japan Foundation for AIDS Prevention
TEL : +81-3-5259-1811
FAX : +81-3-5259-1812
E-mail : kashiwazaki@jfap.or.jp

6. Logistics

Mr. Hideyuki Kanno
Convention Linkage Inc.
3F, Sanban-cho KS-Building, 2 Sanban-cho Chiyoda-ku,
Tokyo 102-0075, Japan
TEL: +81-3-3263-8686
FAX: +81-3-3263-8687
E-mail: kanno@c-linkage.co.jp

Mr. Eric Gibbs
Convention Linkage Inc.
3F, Sanban-cho KS-Building, 2 Sanban-cho Chiyoda-ku,
Tokyo 102-0075, Japan
TEL: +81-3-3263-8686
FAX: +81-3-3263-8687
E-mail: gibbs@c-linkage.co.jp

Ms. Junko Fujiwara
Convention Linkage Inc.
3F, Sanban-cho KS-Building, 2 Sanban-cho Chiyoda-ku,
Tokyo 102-0075, Japan
TEL: +81-3-3263-8686
FAX: +81-3-3263-8687
E-mail: cl@c-linkage.co.jp

The Asian Administrators Meeting on HIV/AIDS

Outline

Date: February 4th – 5th, 2010

Venue: Mita Kyoyo Kaigisho
2-1-8 Mita, Minato-ku, Tokyo
108-0073 Japan

Organizer : Ministry of Health, Labour and Welfare, Japan

Meeting Prospectus

January 25th, 2010

Dear

The Asian Administrators Meeting on HIV/AIDS has been organized to contribute to the improvement of health and welfare by promoting the understanding on HIV/AIDS burden in each country and our region.

The 1st Administrators Meeting was held on the occasion of the 7th ICAAP (International Conference on AIDS in Asia and Pacific) where the representatives from ASEAN + 3 countries gathered in Kobe, Japan in 2005. At that meeting, representatives strongly voiced the need of continued discussions and exchanging opinions between Asian administrators, resulting in the meetings in Chiang Rai (Northern Thailand) in 2006, in Phnom Penh (Cambodia) in 2008 and in Kunming (China) in 2009.

At those meetings, exchange of opinions and information sharing on legal frameworks of each participating country were actively done along with presentations and discussions on prevention and surveillance policies on HIV/AIDS. Through the discussion the participants renewed the recognition of the importance of the role of the policy makers and stronger effort for prevention, treatment and support for people living with HIV/AIDS.

This year's meeting is to be held in Tokyo, Japan. The meeting will focus on the transmission of HIV/AIDS among men who have sex with men (MSM). MSM are the hardest-hit population in Japan and the epidemic is growing in many areas in Asia. We wish to exchange the present information and what has been and what is going to be done in the future in each country. In order to stimulate the discussion and networking, we will invite international organizations.

Recognizing the importance and significance of this meeting, we sincerely ask eager participations from the countries and organizations to the upcoming meeting in Tokyo.

Sincerely yours,

Hirozo Ueda, M.D.

Director General

Health Service Bureau

Ministry of Health, Labour and Welfare, Japan (MHLW)

Agenda for Asian HIV/AIDS Administrators Meeting
February 4th, 2010

Venue: Mita Kyoyo Kaigisho. 2-1-8 Mita, Minato-ku, Tokyo, 108-0073 Japan.

Objective:

1. Update information on the HIV/AIDS epidemic, especially among MSM in Asia
2. Current and future plans to fight against HIV/AIDS in Asia
3. Promotion of human rights/fight against stigma and discrimination

Feb 4th, 2010

09:00-09:15 Registration

09:15 – 10:35 Opening Session

Chair: Dr. Elly Katabira, International AIDS Society, Uganda

Dr. Kenichiro Watanabe, MHLW

09:15 – 09:30 Opening remarks

Dr. Yoshio Namba Director, Specific Disease Division, MHLW, Japan

09:30 – 09:35 Introduction of participants

09:35 – 10:05

Dr. Frits, Godefridus van Griensven, Thailand MOPH-US CDC Collaboration

"Trends in HIV Prevalence, Estimated HIV Incidence, and Risk Behavior Among Men Who Have Sex With Men in Bangkok, Thailand, 2003–2007"

10:05 – 10:35

Dr. Fabio Mesquita, WHO/WPRO

" Priority HIV and sexual health interventions in the health sector for men who have sex with men and transgender people in the Asia Pacific Region"

10:35 – 10:50 Coffee/Tea break

10:50 – 12:20 Country Reports - 1

Chair: Dr. Pedro Cahn, International AIDS Society, Argentina

Dr. Masayoshi Tarui, Keio University, Japan

10:50 – 11:05

Dr. Vonthanak Saphonn

"HIV epidemic in Cambodia"

11:05 – 11:20

Dr. Jose Gerard Buot Belimac

"HIV epidemic in Philippines"

11:20 – 11:35

Dr. Yurong Mao

"HIV epidemic in China"

11:35 – 11:50

Dr. Dyah Erti Mustikawati

"HIV epidemic in Indonesia"

11:50 – 12:05

Dr. Najmus Sahar Sadiq

"HIV epidemic in Bangladesh"

12:05 – 12:20

Dr. Myung-Hwan Cho

"HIV epidemic in Korea"

12:20 – 12:30 Group Photo

12:30 – 13:30 Lunch

13:30 – 15:15 Country Reports - 2

(10 min talk, 5 min Q&A: include a quick overview of HIV/AIDS in the country and then a focused presentation on MSM)

Chair: Dr. Myung-Hwan Cho, AIDS Society of Asia and the Pacific, Korea

Dr. Frits, Godefridus van Griensven, Thailand MOPH-US CDC Collaboration

13:30 – 13:45

Dr. Shaari Bin Ngadiman

"HIV epidemic in Malaysia"

13:45 – 14:00

Dr. Nguyen Thi Minh Tam

"HIV epidemic in Viet Nam"

14:00 – 14:30

Dr. Kenichiro Watanabe/Mr. Yasushi Sawazaki

"HIV/AIDS Epidemic and Overview of MSM Programs in Japan"

14:30 – 15:15

Mr. Yuzuru Ikushima/Mr. Yukio Cho/Ms. Noriyo Kaneko Dr. Yasuharu Hidaka

"A strategy for prevention and care: Living Together"

15:15 – 15:30 Coffee/Tea break

15:30 – 17:30 Round table discussion

Chair: Dr. Fabio Mesquita, WHO/WPRO

Dr. Aikichi Iwamoto, University of Tokyo

15:30 – 15:40

Dr. Dyah Erti Mustikawati

"Initiating the discussion on the next steps in the confrontation of the HIV/AIDS Epidemic among MSM in Asia"

15:40 – 17:20

Discussion

17:20 – 17:30

Dr. Fabio Mesquita

"Conclusion and recommendation of the meeting"

17:30 – 17:40 **Dr. Myung-Hwan Cho**

"Welcome to the 10th ICAAP in Busan in 2011"

17:40 – 17:50 **Dr. Elly Katabira**

"Welcome to the Internartional AIDS Conference in Vienna in 2010"

18:00 – 20:30 **Dinner**

Ministry of Health, Labour and Welfare, Japan
Asian Administrators' Meeting

February 4th, 2010
Mita Kyoyo Kaigisho, Tokyo, Japan

1. Delegates

Bangladesh

Dr. Najmus Sahar Sadiq
Chairperson
AIDSWATCH
E-mail: sadiq.najmus@gmail.com
najmus.sadiq@yahoo.com

China

Dr. Yurong Mao
Acting Director
Division of Integration and Evaluation, National Center
for AIDS/STD Control and Prevention,
Chinese Center for Disease Control and Prevention
Tel: +86-10-63132150
Fax: +86-10-63132151
E-mail: zoemao@gmail.com
yrmao@hotmail.com

Indonesia

Dr. Dyah Erti Mustikawati
Head of Sub-Directorate of AIDS & STI,
National AIDS & STI Program Manager Health Sector
Directorate General of Disease Control and
Environmental Health
Ministry of Health
Republic of Indonesia
Jln. Percetakan Negara No. 29,
3rd Floor, B Building, Jakarta
Tel: +62 21 424 7608
Fax: +62 21 420 7807
E-mail: dmustika_2007@yahoo.co.id
dmustika@indosat.net.id

Japan

Mr. Yuzuru Ikushima
Director/Social Worker
PLACE TOKYO
4-22-46-204 Takadanobaba, Shinjuku-ku, Tokyo
169-0075 Japan
TEL : +81 (0)3-3361-8964
FAX : +81 (0)3-3361-8835
E-mail: ikushima@ptokyo.com
ixymama@gmail.com

Mr. Yukio Cho
Director/community center akta
Rainbow Ring
E-mail: melodias1969@gmail.com

Dr. Noriyo Kaneko
Assistant Professor
Nagoya City University
Graduate School of Nursing

Department of Communicable Disease
Epidemiology & Control
Mizuho-cho, Mizuho-ku Nagoya 467-8601, Japan
TEL: +81-52-853-8065
E-mail: noriyok@med.nagoya-cu.ac.jp

Ms. Jane Koerner
Nagoya City University
Research Associate
Graduate School of Nursing
Department of Communicable Disease Epidemiology &
Control
Mizuho-cho, Mizuho-ku Nagoya 467-8601, Japan
TEL/FAX: +81-52-853-8032
E-mail: koerner@med.nagoya-cu.ac.jp

Dr. Yasushi Sawazaki
Director, Program Operation Section
Japan Foundation for AIDS Prevention (JFAP)
Suidobashi Bldg. 5F, Misakicho 1-3-12, Chiyoda-ku,
Tokyo 101-0061, Japan
Tel: +81-3-5259-1811
Fax: +81-3-5259-1812
E-mail: sawazaki@jfap.or.jp

Korea

Dr. Myung Hwan Cho
Professor
Department of Life Sciences
College of Science
Konkuk University
Seoul 143-701, Korea
Tel: +82-11-259-5656
Fax: +82-2-3436-5432
mcho@konkuk.ac.kr
Co-Chair, 10th ICAAP
Immediate-Past President, AIDS Society of Asia and the
Pacific (ASAP)

Malaysia

Dr. Shaari Bin Ngadiman,
Deputy Director of Disease Control (AIDS/STD)
Ministry of Health Malaysia
Federal Government Administration Center
62590 Putrajaya, Malaysia
Tel : 603 8883 4271
Fax : 603 8883 4285
E-mail : drshaari@moh.gov.my

Philippines

Dr. Jose Gerard Buot Belimac
Program Manager, National AIDS and STI Prevention
and Control
National Center for Disease Prevention and Control –
Department of Health
Bldg. 14, Department of Health
Sta. Cruz, Manila, Philippines
Tel: 63(2)-743-8391 local (2350)
Fax: 63(2)-732 9966
E-mail: naspcp@yahoo.com
naspcp@co.doh.gov.ph

- Thailand
 Dr. Godefridus van Griensven
 Chief, Behavioral Research Section
 Thailand MOPH-US CDC Collaboration
 E-mail: fav1@th.cdc.gov
- Dr. Jan Willem de Lind van Wijngaarden
 E-mail: jwdlvw@gmail.com
- Viet Nam
 Dr. Nguyen Thi Minh Tam
 Vice Head of Harm Reduction Department
 Vietnam Administration of HIV/AIDS Control
 E-mail: mmchilys@gmail.com
2. International representatives
 TREAT Asia, amfAR To be confirmed
3. WHO (WPRO)
 Dr. Fabio Mesquita
 Technical Officer in Harm Reduction,
 World Health Organization,
 Regional Office for the Western Pacific
 United Nations Avenue
 P.O. Box 2932 1000 Manila, Philippines
 Tel: (632) 528 9759
 Fax: (632) 521 1036
 E-mail: Mesquitaf@wpro.who.int
- WHO/ Viet Nam
 Dr. Masami Fujita
 Senior Advisor, HIV/AIDS
 WHO Viet Nam
 63 Tran Hung Dao Street
 Hoan Kiem District
 Hanoi, Viet Nam
 Tel: +84-4-3943-3734/5/6
 Fax: +84-4-3943-3740
 E-mail: fujitam@wpro.who.int
3. University of Tokyo
 Dr. Aikichi Iwamoto
 Professor, Division of Infectious Diseases
 Advanced Clinical Research Center
 The Institute of Medical Science
 The University of Tokyo
 4-6-1 Shirokanedai, Minato-ku, Tokyo 108-8639
 Tel: 81-(0)3-5449-5359
 Fax: 81-(0)3-6409-2008
 E-mail: aikichi@ims.u-tokyo.ac.jp
aikichi@ra3.so-net.ne.jp
4. Ministry of Health, Labour
 and Welfare
 Dr. Yoshio Namba
 Director, Specific Disease Division
 Health Service Bureau
 Ministry of Health, Labour and Welfare, Japan.
 Tel: 81-(0)3-3595-2249
 Fax: 81-(0)3-3593-6223
 E-mail: namba-yoshio@mhlw.go.jp

Dr. Teruo Otake
Deputy Director, Specific Disease Division
Health Service Bureau
Ministry of Health, Labour and Welfare, Japan.
Tel: 81-(0)3-3595-2249
Fax: 81-(0)3-3593-6223
E-mail: ootake-teruo@mhlw.go.jp

Mr. Koji Kimura
Deputy Director, Specific Disease Division
Health Service Bureau
Ministry of Health, Labour and Welfare, Japan.
Tel: 81-(0)3-3595-2249
Fax: 81-(0)3-3593-6223
E-mail: kimura-koujikk@mhlw.go.jp

Dr. Kenichiro Watanabe
Deputy Director, Specific Disease Division
Health Service Bureau
Ministry of Health, Labour and Welfare, Japan.
Tel: 81-(0)3-3595-2249
Fax: 81-(0)3-3593-6223
E-mail: watanabe-kenichiro@mhlw.go.jp

Ms. Kanae Konishi
Deputy Director, Specific Disease Division
Health Service Bureau
Ministry of Health, Labour and Welfare, Japan.
Tel: 81-(0)3-3595-2249
Fax: 81-(0)3-3595-6223
E-mail: konishi-kanae@mhlw.go.jp

Mr. Takafumi Tsumuraya
Officer, Specific Disease Division
Health Service Bureau
Ministry of Health, Labour and Welfare, Japan.
Tel: 81-(0)3-3595-2249
Fax: 81-(0)3-3593-6223
tsumuraya-takafumi@mhlw.go.jp

Mr. Tomohisa Shiono
Officer, Specific Disease Division
Health Service Bureau
Ministry of Health, Labour and Welfare, Japan.
Tel: 81-(0)3-3595-2249
Fax: 81-(0)3-3593-6223
E-mail: shiono-tomohisa@mhlw.go.jp

Mr. Tsunehiro Ozawa
Officer, Specific Disease Division
Health Service Bureau
Ministry of Health, Labour and Welfare, Japan.
Tel: 81-(0)3-3595-2249
Fax: 81-(0)3-3593-6223
ozawa-tsunehiro@mhlw.go.jp

5. Observers
Cambodia

Dr. Vonthanak Saphonn (Presenter)
Chief, Research Unit
National Center for HIV/AIDS Dermatology and STI
N° 2, Kim YI Sung Blvd, Khan Tuol Kork,
P. O. Box 1300, Phnom Penh, Cambodia
Tel: (855) 12 280 790
Fax: (855) 23 881 949
E-mail: research03@nchads.org
vsaphonn@yahoo.com

IAS
(International AIDS Society)

Dr. Elly Katabira
President-elect
Professor of Medicine
Makelele University Uganda
E-mail: katabira@imul.com
katabira@infocom.co.ug

Dr. Pedro Cahn
Immediate Past President
Republica Argentina
E-mail: pcahn@huesped.org.ar

Japan

Dr. Masayoshi Tarui
Professor, Keio University
E-mail: tarui@flet.keio.ac.jp

Dr. Seiichi Ichikawa
Professor
Nagoya City University
Graduate School of Nursing
Department of Communicable Disease Epidemiology &
Control
Mizuho-cho, Mizuho-ku Nagoya 467-8601, Japan
TEL/FAX: +81-52-853-8089
E-mail: yaichisei@ybb.ne.jp

Mr. Masao Kashiwazaki
Chief, General Affairs Section
Japan Foundation for AIDS Prevention (JFAP)
Suidobashi Bldg. 5F, Misakicho 1-3-12, Chiyoda-ku,
Tokyo 101-0061, Japan
TEL : +81-3-5259-1811
FAX : +81-3-5259-1812
E-mail : kashiwazaki@jfap.or.jp

Dr. Tomoko Kodama
Chief, Global Health Section, Chief
Department of Human Resources Development National
Institute of Public Health
E-mail: tkodama@niph.go.jp

6. Logistics

Mr. Hideyuki Kanno
Convention Linkage Inc.
3F, Sanban-cho KS-Building, 2 Sanban-cho Chiyoda-ku,
Tokyo 102-0075, Japan
TEL: +81-3-3263-8686
FAX: +81-3-3263-8687
E-mail: kanno@c-linkage.co.jp

Mr. Eric Gibbs
Convention Linkage Inc.
3F, Sanban-cho KS-Building, 2 Sanban-cho Chiyoda-ku,
Tokyo 102-0075, Japan
TEL: +81-3-3263-8686
FAX: +81-3-3263-8687
E-mail: gibbs@c-linkage.co.jp

地方公共団体に対する
モニタリング関係資料
(平成20・21年度分)

東京都・愛知県・大阪府と各近隣府県の 人口・HIV検査件数・新規エイズ患者報告割合の比較(平成20年)

兵庫県

人口	5,590千人	63%
検査件数	7,963件	38%
HIV/エイズ	28 / 13	
新規患者割合	31.7%	

京都府

人口	2,648千人	30%
検査件数	4,469件	21%
HIV/エイズ	19 / 7	
新規患者割合	26.9%	

滋賀県

人口	1,380千人	16%
検査件数	1,181件	6%
HIV/エイズ	9 / 2	
新規患者割合	18.2%	

※新規患者割合
平成20年に報告されたHIV感染者・エイズ患者の合計に占めるエイズ患者の割合
(エイズ/HIV+エイズ)
全国では431/1557で27.8%

※人口及び検査件数の%は大阪府との比較

大阪府

人口	8,817千人	
検査件数	21,228件	
HIV/エイズ	187 / 51	
新規患者割合	21.4%	

奈良県

人口	1,421千人	25%
検査件数	1,550件	19%
HIV/エイズ	4 / 0	
新規患者割合	0.0%	

※人口及び検査件数の%は東京都との比較

埼玉県

人口	7,054千人	56%
検査件数	6,721件	21%
HIV/エイズ	27 / 14	
新規患者割合	34.1%	

岐阜県

人口	2,107千人	29%
検査件数	961件	7%
HIV/エイズ	5 / 7	
新規患者割合	58.3%	

※人口及び検査件数の%は愛知県との比較

東京都

人口	12,571千人	
検査件数	31,332件	
HIV/エイズ	447 / 96	
新規患者割合	17.7%	

茨城県

人口	2,975千人	24%
検査件数	3,519件	11%
HIV/エイズ	11 / 7	
新規患者割合	38.9%	

三重県

人口	1,867千人	26%
検査件数	1,805件	14%
HIV/エイズ	7 / 4	
新規患者割合	36.4%	

愛知県

人口	7,254千人	
検査件数	13,034件	
HIV/エイズ	62 / 47	
新規患者割合	43.1%	

静岡県

人口	3,792千人	52%
検査件数	4,066件	31%
HIV/エイズ	24 / 7	
新規患者割合	22.6%	

神奈川県

人口	8,791千人	70%
検査件数	11,889件	38%
HIV/エイズ	66 / 26	
新規患者割合	28.3%	

千葉県

人口	6,056千人	48%
検査件数	7,313件	23%
HIV/エイズ	25 / 31	
新規患者割合	55.4%	

東京都・愛知県・大阪府と各近隣府県の 人口・HIV検査件数・新規エイズ患者報告割合の比較(平成21年)

※新規患者割合
平成21年に報告されたHIV感染者・エイズ患者の合計に占めるエイズ患者の割合
(エイズ/HIV+エイズ)
全国では431/1452で29.6%

※人口及び検査件数の%
は東京都との比較

※人口及び検査件数の%
は愛知県との比較

兵庫県

人口	5,590千人	63%
検査件数	6,123件	33%
HIV/エイズ	31 / 12	
新規患者割合	27.9%	

京都府

人口	2,648千人	30%
検査件数	4,032件	22%
HIV/エイズ	13 / 10	
新規患者割合	43.5%	

滋賀県

人口	1,380千人	16%
検査件数	961件	5%
HIV/エイズ	2 / 7	
新規患者割合	77.8%	

大阪府

人口	8,817千人	
検査件数	18,398件	
HIV/エイズ	171 / 62	
新規患者割合	26.6%	

奈良県

人口	1,421千人	25%
検査件数	1,199件	20%
HIV/エイズ	6 / 8	
新規患者割合	57.1%	

埼玉県

人口	7,054千人	56%
検査件数	5,582件	20%
HIV/エイズ	27 / 9	
新規患者割合	25.0%	

岐阜県

人口	2,107千人	29%
検査件数	839件	8%
HIV/エイズ	6 / 10	
新規患者割合	62.5%	

東京都

人口	12,571千人	
検査件数	28,406件	
HIV/エイズ	374 / 96	
新規患者割合	20.4%	

茨城県

人口	2,975千人	24%
検査件数	2,857件	10%
HIV/エイズ	14 / 10	
新規患者割合	41.7%	

三重県

人口	1,867千人	26%
検査件数	1,682件	15%
HIV/エイズ	2 / 4	
新規患者割合	66.7%	

愛知県

人口	7,254千人	
検査件数	11,033件	
HIV/エイズ	54 / 32	
新規患者割合	37.2%	

静岡県

人口	3,792千人	52%
検査件数	3,081件	28%
HIV/エイズ	18 / 8	
新規患者割合	30.8%	

神奈川県

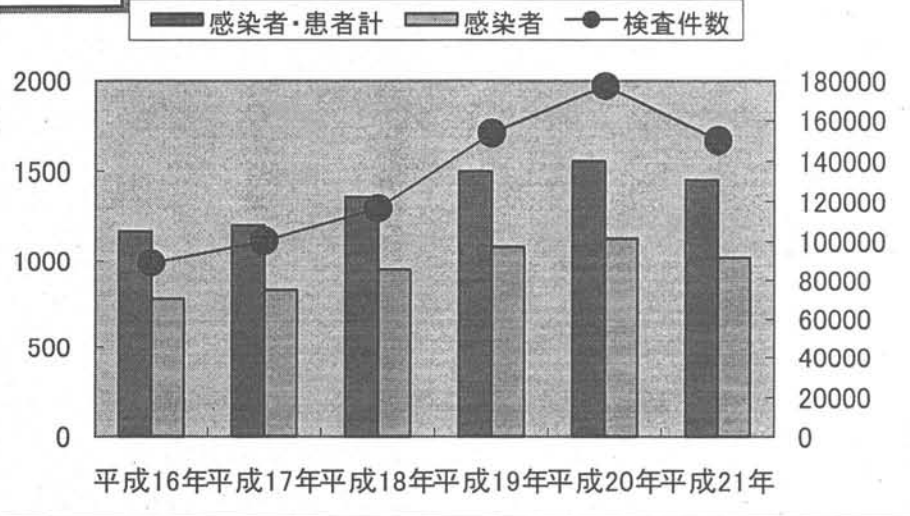
人口	8,791千人	70%
検査件数	11,173件	39%
HIV/エイズ	57 / 24	
新規患者割合	29.6%	

千葉県

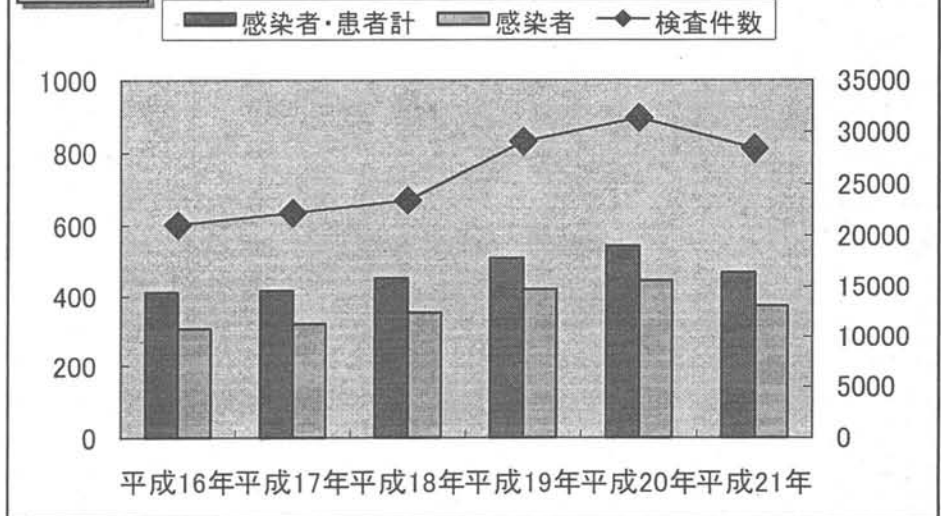
人口	6,056千人	48%
検査件数	5,452件	19%
HIV/エイズ	34 / 19	
新規患者割合	35.8%	

全国及び主要都県の検査件数・新規報告数の推移

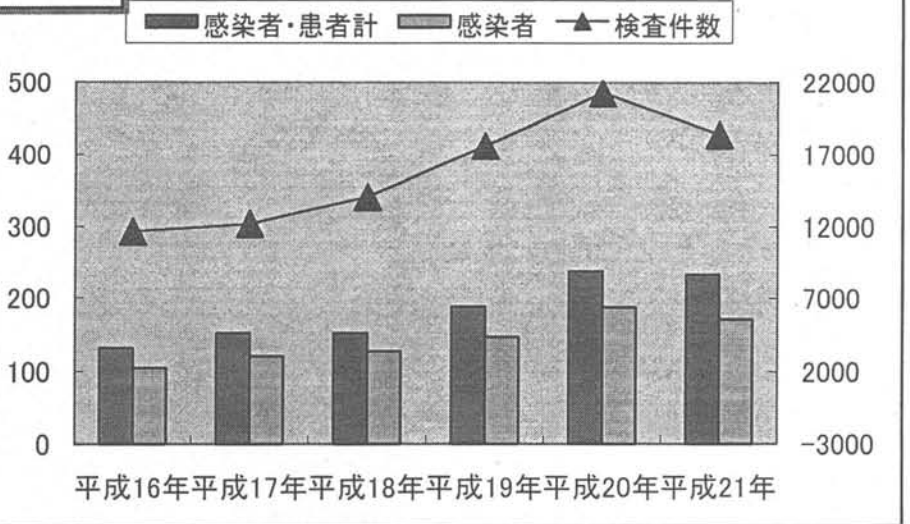
全国



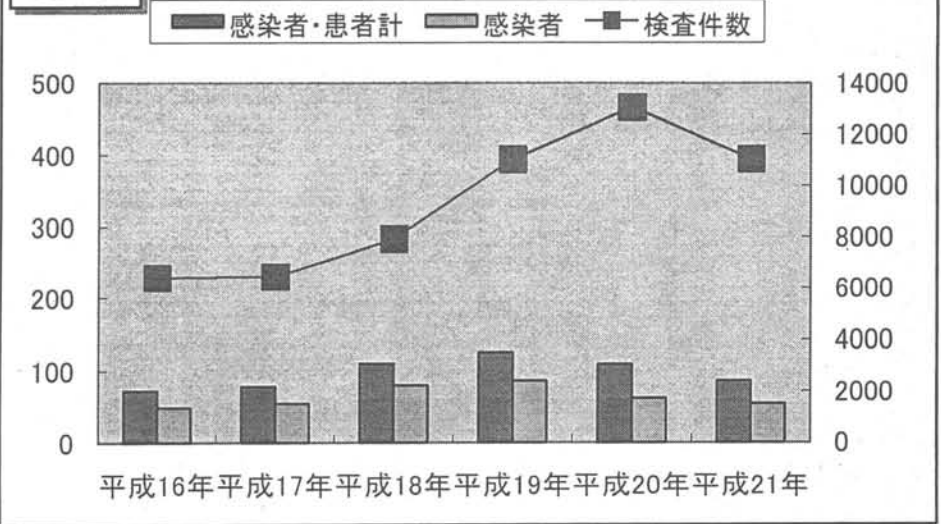
東京都



大阪府



愛知県



「検査体制の充実」に関するモニタリング(平成20年)

NO	都道府県名	人口 (A)	特定感染症検査等事業 20年度執行実績 (B)	(B) / (A) (全国を1とした場合の数値)	HIV検査数 (20年1月~12月) (C)	(C) / (A) (全国を1とした場合の数 値)	人口10万 対 HIV/AIDS	新規患者 割合
1	北海道	5,627,737	6,903,926	0.20	4,747	0.61	0.480	44.4%
2	青森県	1,436,657	3,364,635	0.39	647	0.32	0.487	28.6%
3	岩手県	1,385,041	667,176	0.08	1,010	0.53	0.361	60.0%
4	宮城県	2,360,218	7,513,610	0.53	2,368	0.72	0.551	30.8%
5	秋田県	1,145,501	2,262,942	0.33	714	0.45	0.087	0.0%
6	山形県	1,216,181	1,756,256	0.24	954	0.57	0.329	50.0%
7	福島県	2,091,319	5,983,748	0.47	1,233	0.43	0.287	50.0%
8	茨城県	2,975,167	5,959,460	0.33	3,519	0.85	0.605	38.9%
9	栃木県	2,016,631	16,128,359	1.32	2,638	0.94	0.992	50.0%
10	群馬県	2,024,135	2,207,808	0.18	1,953	0.70	0.790	37.5%
11	埼玉県	7,054,243	21,021,519	0.49	6,721	0.69	0.581	34.1%
12	千葉県	6,056,462	25,407,968	0.69	7,313	0.87	0.925	55.4%
13	東京都	12,576,601	311,706,467	4.09	31,332	1.80	4.318	17.7%
14	神奈川県	8,791,597	80,540,232	1.51	11,889	0.98	1.046	28.3%
15	新潟県	2,431,459	4,757,491	0.32	2,532	0.75	0.247	83.3%
16	富山県	1,111,729	2,368,469	0.35	962	0.62	0.180	50.0%
17	石川県	1,174,026	4,104,330	0.58	1,525	0.94	1.022	33.3%
18	福井県	821,592	795,884	0.16	802	0.70	0.365	33.3%
19	山梨県	884,515	2,787,538	0.52	1,185	0.97	0.339	0.0%
20	長野県	2,196,114	7,513,521	0.56	3,750	1.23	0.637	57.1%
21	岐阜県	2,107,226	3,560,466	0.28	961	0.33	0.569	58.3%
22	静岡県	3,792,377	8,528,019	0.37	4,066	0.77	0.817	22.6%
23	愛知県	7,254,704	25,379,178	0.58	13,034	1.30	1.502	43.1%
24	三重県	1,866,963	2,388,546	0.21	1,805	0.70	0.589	36.4%
25	滋賀県	1,380,361	9,544,977	1.14	1,181	0.62	0.797	18.2%
26	京都府	2,647,660	22,398,943	1.40	4,469	1.22	0.982	26.9%
27	大阪府	8,817,166	55,495,297	1.04	21,228	1.74	2.699	21.4%
28	兵庫県	5,590,601	32,753,879	0.97	7,963	1.03	0.733	31.7%
29	奈良県	1,421,310	1,895,386	0.22	1,550	0.79	0.281	0.0%
30	和歌山県	1,035,969	3,406,883	0.54	691	0.48	0.483	20.0%
31	鳥取県	607,012	2,713,557	0.74	879	1.04	0.165	0.0%
32	島根県	742,223	1,032,273	0.23	500	0.49	0.000	0.0%
33	岡山県	1,957,264	8,749,293	0.74	1,268	0.47	1.073	33.3%
34	広島県	2,876,642	13,401,485	0.77	3,948	0.99	0.765	31.8%
35	山口県	1,492,606	2,268,328	0.25	1,372	0.66	0.603	11.1%
36	徳島県	809,950	1,538,996	0.31	956	0.85	0.247	50.0%
37	香川県	1,012,400	1,139,558	0.19	648	0.46	1.087	36.4%
38	愛媛県	1,467,815	3,297,105	0.37	1,821	0.89	0.613	33.3%
39	高知県	796,292	1,988,037	0.41	880	0.80	0.377	33.3%
40	福岡県	5,049,908	36,466,062	1.19	7,753	1.11	0.812	29.3%
41	佐賀県	866,369	1,813,725	0.35	1,062	0.88	0.346	33.3%
42	長崎県	1,478,632	2,084,396	0.23	1,821	0.89	0.473	42.9%
43	熊本県	1,842,233	6,465,471	0.58	2,543	1.00	0.651	41.7%
44	大分県	1,209,571	1,551,563	0.21	1,072	0.64	0.496	33.3%
45	宮崎県	1,153,042	1,920,683	0.28	1,064	0.67	0.087	0.0%
46	鹿児島県	1,753,179	3,932,085	0.37	1,323	0.54	0.513	33.3%
47	沖縄県	1,361,594	4,279,468	0.52	3,504	1.86	1.689	30.4%
	合計	127,767,994	773,744,998	1.00	177,156	1.00	1.219	27.7%

※ は重点都道府県

「検査体制の充実」に関するモニタリング(平成21年)

NO	都道府県名	人口 (A)	特定感染症検査等事業 21年度執行実績 (B)	(B) / (A) (全国を1とした場合の数値)	HIV検査数 (21年1月～12月) (C)	(C) / (A) (全国を1とした場合の数 値)	人口10万 対 HIV/AIDS	新規患者 割合
1	北海道	5,627,737	7,038,332	0.22	3,999	0.60	0.604	32.4%
2	青森県	1,436,657	3,821,528	0.47	590	0.35	0.487	42.9%
3	岩手県	1,385,041	512,679	0.07	796	0.49	0.289	75.0%
4	宮城県	2,360,218	7,306,532	0.55	2,000	0.72	0.381	55.6%
5	秋田県	1,145,501	2,300,200	0.36	573	0.43	0.175	100.0%
6	山形県	1,216,181	1,969,543	0.29	886	0.62	0.329	50.0%
7	福島県	2,091,319	5,405,289	0.46	1,157	0.47	0.239	40.0%
8	茨城県	2,975,167	4,558,902	0.27	2,857	0.82	0.807	41.7%
9	栃木県	2,016,631	8,256,671	0.73	2,292	0.97	0.893	44.4%
10	群馬県	2,024,135	1,927,085	0.17	1,570	0.66	0.692	35.7%
11	埼玉県	7,054,243	25,351,063	0.64	5,582	0.67	0.510	25.0%
12	千葉県	6,056,462	20,833,167	0.61	5,452	0.77	0.875	35.8%
13	東京都	12,576,601	275,905,022	3.92	28,406	1.92	3.737	20.4%
14	神奈川県	8,791,597	78,383,927	1.59	11,173	1.08	0.921	29.6%
15	新潟県	2,431,459	5,353,253	0.39	1,805	0.63	0.247	66.7%
16	富山県	1,111,729	2,458,865	0.39	837	0.64	0.360	75.0%
17	石川県	1,174,026	3,908,971	0.59	1,199	0.87	0.511	50.0%
18	福井県	821,592	559,825	0.12	694	0.72	0.000	0.0%
19	山梨県	884,515	2,907,763	0.59	809	0.78	0.904	12.5%
20	長野県	2,196,114	6,590,747	0.54	2,503	0.97	0.501	36.4%
21	岐阜県	2,107,226	2,551,454	0.22	839	0.34	0.759	62.5%
22	静岡県	3,792,377	9,109,096	0.43	3,081	0.69	0.686	30.8%
23	愛知県	7,254,704	21,474,819	0.53	11,033	1.29	1.185	37.2%
24	三重県	1,866,963	2,977,342	0.28	1,682	0.77	0.321	66.7%
25	滋賀県	1,380,361	7,248,799	0.94	961	0.59	0.652	77.8%
26	京都府	2,647,660	24,096,693	1.62	4,032	1.29	0.869	43.5%
27	大阪府	8,817,166	59,199,814	1.20	18,398	1.77	2.643	26.6%
28	兵庫県	5,590,601	32,921,564	1.05	6,123	0.93	0.769	27.9%
29	奈良県	1,421,310	1,808,936	0.23	1,199	0.72	0.985	57.1%
30	和歌山県	1,035,969	2,375,528	0.41	499	0.41	0.579	33.3%
31	鳥取県	607,012	2,207,264	0.65	768	1.08	0.659	25.0%
32	島根県	742,223	1,269,280	0.31	407	0.47	0.000	0.0%
33	岡山県	1,957,264	6,491,478	0.59	1,097	0.48	0.613	33.3%
34	広島県	2,876,642	11,776,020	0.73	3,532	1.04	1.112	25.0%
35	山口県	1,492,606	1,770,729	0.21	1,296	0.74	0.469	14.3%
36	徳島県	809,950	1,671,725	0.37	911	0.96	0.494	0.0%
37	香川県	1,012,400	1,022,469	0.18	591	0.50	0.198	50.0%
38	愛媛県	1,467,815	3,873,490	0.47	1,410	0.82	0.136	50.0%
39	高知県	796,292	1,491,862	0.33	736	0.79	0.377	33.3%
40	福岡県	5,049,908	32,336,584	1.14	6,634	1.12	1.129	33.3%
41	佐賀県	866,369	1,707,555	0.35	899	0.88	0.577	60.0%
42	長崎県	1,478,632	2,710,230	0.33	1,216	0.70	0.609	22.2%
43	熊本県	1,842,233	5,941,620	0.58	2,010	0.93	0.923	41.2%
44	大分県	1,209,571	1,601,587	0.24	807	0.57	0.413	40.0%
45	宮崎県	1,153,042	2,266,516	0.35	982	0.72	0.260	66.7%
46	鹿児島県	1,753,179	4,426,977	0.45	1,210	0.59	0.570	30.0%
47	沖縄県	1,361,594	3,927,658	0.52	2,719	1.70	1.616	31.8%
合計		127,767,994	715,606,453	1.00	150,252	1.00	1.136	29.7%

※ は重点都道府県

平成18年1月～平成21年6月…茨城県、埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県、山梨県、長野県、愛知県、大阪府、沖縄県
平成21年7月～……………埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県、愛知県、大阪府、兵庫県、沖縄県

時間あたりの検査数(平成20年)

都道府県	検査														
	保健所(平日昼間)			保健所(夜間・休日)			委託			計			うち迅速		
	延時間(A)	件数(B)	B/A	延時間(C)	件数(D)	D/C	延時間(E)	件数(F)	F/E	延時間(G)	件数(H)	H/G	延時間(I)	件数(J)	J/I
北海道	4,080	3,162	0.78	187	718	3.84	150	867	5.78	4,417	4,747	1.07	3,525	2,110	0.60
札幌市	300	1,235	4.12	42	502	11.95	150	867	5.78	492	2,604	5.29	6	139	23.17
青森県	620	647	1.04	0	0	0.00	0	0	0.00	620	647	1.04	140	337	2.41
岩手県	243	645	2.65	26	365	14.04	0	0	0.00	269	1,010	3.75	69	726	10.52
宮城県	744	1,300	1.75	37	372	10.05	46	696	15.13	827	2,368	2.86	117	755	6.45
仙台市	236	996	4.22	20	356	17.80	46	696	15.13	302	2,048	6.78	46	696	15.13
秋田県	186	353	1.90	270	349	1.29	152	12	0.08	608	714	1.17	456	702	1.54
山形県	367	855	2.33	39	99	2.54	0	0	0.00	406	954	2.35	248	880	3.55
福島県	960	978	1.02	594	255	0.43	0	0	0.00	1,554	1,233	0.79	726	1,062	1.46
茨城県	864	3,139	3.63	672	380	0.57	0	0	0.00	1,536	3,519	2.29	384	1,120	2.92
栃木県	294	2,221	7.55	99	417	4.21	0	0	0.00	393	2,638	6.71	357	2,109	5.91
群馬県	624	1,759	2.82	36	194	5.39	0	0	0.00	660	1,953	2.96	660	1,953	2.96
埼玉県	2,464	5,537	2.25	1,256	941	0.75	12	243	20.25	3,732	6,721	1.80	588	2,141	3.64
さいたま市	192	548	2.85	192	370	1.93	12	243	20.25	396	1,161	2.93	12	243	20.25
千葉県	1,127	5,608	4.98	362	1,486	4.10	16	219	13.69	1,505	7,313	4.86	1,099	5,422	4.93
千葉市	56	531	9.48	22	284	12.91	0	0	0.00	78	815	10.45	0	0	0.00
東京都	1,294	15,436	11.93	27	485	17.96	12,372	15,411	1.25	13,693	31,332	2.29	433	8,571	19.79
特別区計	664	10,600	15.96	17	394	23.18	10,914	1,286	0.12	11,595	12,280	1.06	250	4,749	19.00
神奈川県	2,329	5,180	2.22	767	6,370	8.31	45	339	7.53	3,141	11,889	3.79	805	4,967	6.17
横浜市	473	1,637	3.46	223	3,111	13.95	45	339	7.53	741	5,087	6.87	198	1,907	9.63
川崎市	151	907	6.01	254	1,525	6.00	0	0	0.00	405	2,432	6.00	34	205	6.03
新潟県	1,934	2,073	1.07	322	428	1.33	1,224	31	0.03	3,480	2,532	0.73	1,488	636	0.43
新潟市	144	932	6.47	24	243	10.13	0	0	0.00	168	1,175	6.99	24	243	10.13
富山県	1,001	859	0.86	43	103	2.40	0	0	0.00	1,044	962	0.92	172	391	2.27
石川県	1,898	1,067	0.56	549	458	0.83	0	0	0.00	2,447	1,525	0.62	954	544	0.57
福井県	296	623	2.10	88	179	2.03	0	0	0.00	384	802	2.09	48	252	5.25
山梨県	5,328	944	0.18	432	64	0.15	170	177	1.04	5,930	1,185	0.20	933	1,008	1.08
長野県	20,604	2,990	0.15	315	760	2.41	0	0	0.00	20,919	3,750	0.18	1,371	2,766	2.02
岐阜県	324	746	2.30	57	215	3.77	0	0	0.00	381	961	2.52	254	784	3.09
静岡県	796	2,853	3.58	179	1,111	6.21	12	102	8.50	987	4,066	4.12	608	2,009	3.30
静岡市	147	721	4.90	32	350	10.94	0	0	0.00	179	1,071	5.98	20	118	5.90
浜松市	188	1,005	5.35	24	119	4.96	0	0	0.00	212	1,124	5.30	4	20	5.00
愛知県	2,640	9,525	3.61	239	1,996	8.35	72	1,513	21.01	2,951	13,034	4.42	1,182	4,393	3.72
名古屋市	828	2,923	3.53	48	865	18.02	72	1,513	21.01	948	5,301	5.59	72	982	13.64
三重県	595	1,279	2.15	64	526	8.22	0	0	0.00	659	1,805	2.74	18	316	17.56
滋賀県	318	1,123	3.53	24	58	2.42	0	0	0.00	342	1,181	3.45	168	816	4.86
京都府	4,398	3,485	0.79	135	805	5.96	608	179	0.29	5,141	4,469	0.87	719	1,563	2.17
京都市	3,600	2,430	0.68	36	607	16.86	48	179	3.73	3,684	3,216	0.87	84	607	7.23
大阪府	2,198	13,077	5.95	51	785	15.39	691	7,366	10.66	2,940	21,228	7.22	371	2,375	6.40
大阪市	1,010	6,801	6.73	42	624	14.86	0	0	0.00	1,052	7,425	7.06	0	0	0.00
堺市	342	862	2.52	5	111	22.20	0	0	0.00	347	973	2.80	7	56	8.00
兵庫県	2,101	4,756	2.26	32	359	11.22	135	2,848	21.10	2,268	7,963	3.51	1,001	2,652	2.65
神戸市	261	1,940	7.43	0	0	0.00	117	2,715	23.21	378	4,655	12.31	15	480	32.00
奈良県	441	1,466	3.32	64	84	1.31	0	0	0.00	505	1,550	3.07	505	1,550	3.07
和歌山県	393	279	0.71	180	412	2.29	0	0	0.00	573	691	1.21	147	412	2.80
鳥取県	156	791	5.07	10	88	8.80	0	0	0.00	166	879	5.30	102	475	4.66
鳥獣県	731	498	0.68	14	2	0.14	0	0	0.00	745	500	0.67	745	500	0.67
岡山県	1,104	1,119	1.01	102	149	1.46	0	0	0.00	1,206	1,268	1.05	6	9	1.50
広島県	1,572	2,789	1.77	164	886	5.40	708	273	0.39	2,444	3,948	1.62	2,240	3,555	1.59
広島市	768	1,755	2.29	110	737	6.70	0	0	0.00	878	2,492	2.84	878	2,492	2.84
山口県	302	1,138	3.77	96	234	2.44	0	0	0.00	398	1,372	3.45	347	1,117	3.22
徳島県	202	888	4.40	15	68	4.53	0	0	0.00	217	956	4.41	218	956	4.39
香川県	550	550	1.00	34	98	2.88	0	0	0.00	584	648	1.11	174	278	1.60
愛媛県	331	1,561	4.72	44	260	5.91	0	0	0.00	375	1,821	4.86	317	1,344	4.24
高知県	225	748	3.32	76	132	1.74	0	0	0.00	301	880	2.92	180	34	0.19
福岡県	1,876	6,762	3.60	82	991	12.09	0	0	0.00	1,958	7,753	3.96	508	2,783	5.48
北九州市	180	653	3.63	18	271	15.06	0	0	0.00	198	924	4.67	18	271	15.06
福岡市	588	4,163	7.08	46	552	12.00	0	0	0.00	634	4,715	7.44	98	1,392	14.20
佐賀県	720	783	1.09	206	279	1.35	0	0	0.00	926	1,062	1.15	690	944	1.37
長崎県	10,576	1,540	0.15	280	281	1.00	0	0	0.00	10,856	1,821	0.17	349	914	2.62
熊本県	7,920	2,314	0.29	192	229	1.19	0	0	0.00	8,112	2,543	0.31	8,112	2,543	0.31
大分県	596	702	1.18	74	370	5.00	0	0	0.00	670	1,072	1.60	670	950	1.42
宮崎県	480	933	1.94	57	131	2.30	4	0	0.00	541	1,064	1.97	565	784	1.39
鹿児島県	22,693	1,037	0.05	107	286	2.67	0	0	0.00	22,800	1,323	0.06	22,800	1,323	0.06
沖縄県	8,213	3,348	0.41	95	156	1.64	0	0	0.00	8,308	3,504	0.42	4,306	2,612	0.61
合計	119,708	121,466	1.01	8,794	25,414	2.89	16,417	30,276	1.84	144,919	177,156	1.22	61,875	76,443	1.24

※ は重点都道府県等

時間あたりの検査数(平成21年)

都道府県	検査委託														うち迅速	
	保健所(平日昼間)			保健所(夜間・休日)			計			計			うち迅速			
	延時間(A)	件数(B)	B/A	延時間(C)	件数(D)	D/C	延時間(E)	件数(F)	F/E	延時間(G)	件数(H)	H/G	延時間(I)	件数(J)	J/I	
北海道	4,001	2,607	0.65	219	619	2.83	153	773	5.05	4,373	3,999	0.91	3,417	1,797	0.53	
札幌市	300	1,044	3.48	42	299	7.12	153	773	5.05	495	2,116	4.27	6	76	12.67	
青森県	620	590	0.95	0	0	0.00	0	0	0.00	620	590	0.95	140	252	1.80	
岩手県	258	656	2.54	28	140	5.00	0	0	0.00	286	796	2.78	68	528	7.76	
宮城県	2,567	1,081	0.42	57	349	6.12	42	570	13.57	2,666	2,000	0.75	173	659	3.81	
仙台市	241	831	3.45	43	335	7.79	42	570	13.57	326	1,736	5.33	42	570	13.57	
秋田県	184	301	1.64	262	258	0.98	14	14	1.00	460	573	1.25	446	559	1.25	
山形県	377	816	2.16	38	70	1.84	0	0	0.00	415	886	2.13	274	845	3.08	
福島県	960	887	0.92	594	270	0.45	0	0	0.00	1,554	1,157	0.74	726	1,016	1.40	
茨城県	864	2,463	2.85	672	394	0.59	0	0	0.00	1,536	2,857	1.86	384	1,100	2.86	
栃木県	282	1,980	7.02	108	312	2.89	0	0	0.00	390	2,292	5.88	354	1,845	5.21	
群馬県	624	1,452	2.33	36	118	3.28	0	0	0.00	660	1,570	2.38	660	1,570	2.38	
埼玉県	2,472	4,359	1.76	1,256	655	0.52	12	568	47.33	3,740	5,582	1.49	780	2,581	3.31	
さいたま市	192	466	2.43	192	254	1.32	12	568	47.33	396	1,288	3.25	12	568	47.33	
千葉県	1,130	4,236	3.75	381	1,012	2.66	24	204	8.50	1,535	5,452	3.55	1,118	4,152	3.71	
千葉市	58	548	9.45	31	257	8.29	0	0	0.00	89	805	9.04	6	95	0.00	
東京都	1,304	14,126	10.83	22	318	14.45	16,395	13,962	0.85	17,721	28,406	1.60	529	7,111	13.44	
特別区計	662	9,902	14.96	15	287	19.13	14,838	1,108	0.07	15,515	11,297	0.73	244	4,040	16.56	
神奈川県	2,315	4,769	2.06	730	5,774	7.91	72	630	8.75	3,117	11,173	3.58	883	5,183	5.87	
横浜市	468	1,380	2.95	225	2,744	12.20	72	630	8.75	765	4,754	6.21	225	1,922	8.54	
川崎市	152	913	6.01	216	1,294	5.99	0	0	0.00	368	2,207	6.00	83	500	6.02	
新潟県	1,306	1,425	1.09	320	364	1.14	1,200	16	0.01	2,826	1,805	0.64	1,530	709	0.46	
新潟市	164	690	4.21	42	274	6.52	0	0	0.00	206	964	4.68	42	274	6.52	
富山県	960	755	0.79	48	82	1.71	0	0	0.00	1,008	837	0.83	201	410	2.04	
石川県	1,773	832	0.47	517	367	0.71	0	0	0.00	2,290	1,199	0.52	825	416	0.50	
福井県	304	551	1.81	92	143	1.55	0	0	0.00	396	694	1.75	50	221	4.42	
山梨県	5,328	680	0.13	432	58	0.13	68	71	1.04	5,828	809	0.14	636	738	1.16	
長野県	20,604	2,099	0.10	315	404	1.28	0	0	0.00	20,919	2,503	0.12	1,371	1,909	1.39	
岐阜県	354	675	1.91	35	164	4.69	0	0	0.00	389	839	2.16	327	747	2.28	
静岡県	742	2,220	2.99	167	861	5.16	0	0	0.00	909	3,081	3.39	606	1,639	2.70	
静岡市	114	463	4.06	26	202	7.77	0	0	0.00	140	665	4.75	15	72	0.00	
浜松市	164	777	4.74	18	84	4.67	0	0	0.00	182	861	4.73	4	12	3.00	
愛知県	2,596	8,496	3.27	220	1,340	6.09	72	1,197	16.63	2,888	11,033	3.82	1,090	4,282	3.93	
名古屋市長	804	2,674	3.33	48	583	12.15	72	1,197	16.63	924	4,454	4.82	72	1,124	15.61	
三重県	583	1,239	2.13	62	443	7.15	0	0	0.00	645	1,682	2.61	18	257	14.28	
滋賀県	306	861	2.81	38	100	2.63	0	0	0.00	344	961	2.79	180	749	4.16	
京都府	4,356	2,900	0.67	102	760	7.45	608	372	0.61	5,066	4,032	0.80	620	1,832	2.95	
京都市	3,600	2,051	0.57	36	668	18.56	48	369	7.69	3,684	3,088	0.84	84	1,037	12.35	
大阪府	2,056	11,282	5.48	32	454	14.19	541	6,682	12.35	2,629	18,398	7.00	171	1,788	10.46	
大阪市	864	5,864	6.79	20	297	14.85	0	0	0.00	884	6,181	6.97	0	0	0.00	
堺市	342	656	1.92	5	101	20.20	0	0	0.00	347	757	2.18	7	48	6.86	
兵庫県	2,097	3,532	1.68	30	305	10.17	134	2,286	17.06	2,261	6,123	2.71	998	2,119	2.12	
神戸市	255	1,280	5.02	0	0	0.00	116	2,276	19.62	371	3,556	9.58	14	414	29.57	
奈良県	453	1,113	2.46	64	86	1.34	0	0	0.00	517	1,199	2.32	517	1,199	2.32	
和歌山県	393	199	0.51	180	300	1.67	0	0	0.00	573	499	0.87	117	166	1.42	
鳥取県	138	746	5.41	13	22	1.69	0	0	0.00	151	768	5.09	84	419	4.99	
島根県	707	401	0.57	45	6	0.13	0	0	0.00	752	407	0.54	752	407	0.54	
岡山県	1,108	967	0.87	96	130	1.35	0	0	0.00	1,204	1,097	0.91	12	59	4.92	
岡山市	564	475	0.84	84	71	0.85	0	0	0.00	648	546	0.84	0	0	0.00	
広島県	1,488	2,315	1.56	190	941	4.95	708	276	0.39	2,386	3,532	1.48	2,218	3,299	1.49	
広島市	768	1,443	1.88	112	784	7.00	0	0	0.00	880	2,227	2.53	880	2,227	2.53	
山口県	302	1,126	3.73	96	170	1.77	0	0	0.00	398	1,296	3.26	347	1,092	3.15	
徳島県	227	837	3.69	20	74	3.70	0	0	0.00	247	911	3.69	247	911	3.69	
香川県	504	540	1.07	32	51	1.59	0	0	0.00	536	591	1.10	129	189	0.00	
愛媛県	331	1,207	3.65	42	203	4.83	0	0	0.00	373	1,410	3.78	316	1,054	3.34	
高知県	227	653	2.88	74	83	1.12	0	0	0.00	301	736	2.45	180	80	0.44	
福岡県	1,859	5,926	3.19	89	708	7.96	0	0	0.00	1,948	6,634	3.41	513	2,618	0.00	
北九州市	186	678	3.65	9	83	9.22	0	0	0.00	195	761	3.90	9	83	9.22	
福岡市	570	3,566	6.26	54	591	10.94	0	0	0.00	624	4,157	6.66	106	1,567	14.78	
佐賀県	720	618	0.86	166	281	1.69	0	0	0.00	886	899	1.01	838	954	1.14	
長崎県	8,914	926	0.10	206	152	0.74	96	138	1.44	9,216	1,216	0.13	689	804	1.17	
熊本県	5,328	1,863	0.35	192	147	0.77	0	0	0.00	5,520	2,010	0.36	5,520	2,010	0.36	
大分県	608	614	1.01	65	193	2.97	0	0	0.00	673	807	1.20	628	807	1.29	
宮崎県	600	812	1.35	66	170	2.58	0	0	0.00	666	982	1.47	585	775	1.32	
鹿児島県	22,602	991	0.04	89	219	2.46	0	0	0.00	22,691	1,210	0.05	22,691	1,210	0.05	
沖縄県	7,546	2,494	0.33	143	225	1.57	0	0	0.00	7,689	2,719	0.35	3,989	2,292	0.57	
合計	115,378	102,198	0.89	8,681	20,295	2.34	20,139	27,759	1.38	144,198	150,252	1.04	58,947	67,359	1.14	

※ は重点都道府県等

平成18年1月～平成21年6月…茨城県、埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県、山梨県、長野県、愛知県、大阪府、沖縄県、さいたま市、千葉市、横浜市、川崎市、名古屋市、大阪市
 平成21年7月～……………埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県、愛知県、大阪府、兵庫県、沖縄県、さいたま市、千葉市、横浜市、川崎市、名古屋市、大阪市、神戸市

(参考)

特定感染症検査等事業（エイズ対策分）の概要

1 実施主体

都道府県、政令市及び特別区

（平成20年度：130自治体、平成21年度：136自治体）

2 予算額（厚生労働省）

（1）平成20年度 約3億円

（2）平成21年度 約3億2千万円

3 補助率

1/2 ただし予算の範囲内

4 事業内容

HIV抗体検査及びエイズに関する相談事業

都道府県によるMSM対策と新規患者割合

NO	都道府県名	MSM		新規患者割合	
		平成20年	平成21年	平成20年	平成21年
1	北海道	○	○	44.4%	32.4%
2	青森県	×	×	28.6%	42.9%
3	岩手県	×	×	60.0%	75.0%
4	宮城県	×	○	30.8%	55.6%
5	秋田県	×	×	0.0%	100.0%
6	山形県	×	×	50.0%	50.0%
7	福島県	×	×	50.0%	40.0%
8	茨城県	×	×	38.9%	41.7%
9	栃木県	×	×	50.0%	44.4%
10	群馬県	×	×	37.5%	35.7%
11	埼玉県	○	○	34.1%	25.0%
12	千葉県	○	○	55.4%	35.8%
13	東京都	○	○	17.7%	20.4%
14	神奈川県	○	○	28.3%	29.6%
15	新潟県	×	×	83.3%	66.7%
16	富山県	×	×	50.0%	75.0%
17	石川県	○	○	33.3%	50.0%
18	福井県	×	×	33.3%	0.0%
19	山梨県	×	×	0.0%	12.5%
20	長野県	×	×	57.1%	36.4%
21	岐阜県	×	×	58.3%	62.5%
22	静岡県	○	○	22.6%	30.8%
23	愛知県	○	○	43.1%	37.2%
24	三重県	×	×	36.4%	66.7%
25	滋賀県	×	×	18.2%	77.8%
26	京都府	○	○	26.9%	43.5%
27	大阪府	○	○	21.4%	26.6%
28	兵庫県	○	○	31.7%	27.9%
29	奈良県	×	×	0.0%	57.1%
30	和歌山県	×	×	20.0%	33.3%
31	鳥取県	×	×	0.0%	25.0%
32	島根県	×	×	0.0%	0.0%
33	岡山県	×	○	33.3%	33.3%
34	広島県	○	○	31.8%	25.0%
35	山口県	×	×	11.1%	14.3%
36	徳島県	×	×	50.0%	0.0%
37	香川県	×	×	36.4%	50.0%
38	愛媛県	○	○	33.3%	50.0%
39	高知県	×	×	33.3%	33.3%
40	福岡県	○	○	29.3%	33.3%
41	佐賀県	×	×	33.3%	60.0%
42	長崎県	×	×	42.9%	22.2%
43	熊本県	×	○	41.7%	41.2%
44	大分県	×	×	33.3%	40.0%
45	宮崎県	×	×	0.0%	66.7%
46	鹿児島県	×	×	33.3%	30.0%
47	沖縄県	×	○	30.4%	31.8%
合計		14	18	27.7%	29.7%

※ [] は重点都道府県
 平成18年1月～平成21年6月…茨城県、埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県、山梨県、長野県、愛知県、大阪府、沖縄県
 平成21年7月～……………埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県、愛知県、大阪府、兵庫県、沖縄県

「普及啓発」に関するモニタリング(平成20年)

NO	都道府県名	人口 (A)	エイズ対策促進事業 (普及啓発関係) 20年度執行実績 (B)	(B) / (A) (全国を1とした場合の数値)	人口10万対 HIV/AIDS	新規患者割合
1	北海道	5,627,737	3,282,031	0.26	0.480	44.4%
2	青森県	1,436,657	863,593	0.26	0.487	28.6%
3	岩手県	1,385,041	4,194,897	1.33	0.361	60.0%
4	宮城県	2,360,218	1,688,575	0.31	0.551	30.8%
5	秋田県	1,145,501	1,398,255	0.54	0.087	0.0%
6	山形県	1,216,181	0	0.00	0.329	50.0%
7	福島県	2,091,319	3,238,153	0.68	0.287	50.0%
8	茨城県	2,975,167	1,313,909	0.19	0.605	38.9%
9	栃木県	2,016,631	2,213,421	0.48	0.992	50.0%
10	群馬県	2,024,135	3,921,730	0.85	0.790	37.5%
11	埼玉県	7,054,243	2,671,252	0.17	0.581	34.1%
12	千葉県	6,056,462	17,898,578	1.30	0.925	55.4%
13	東京都	12,576,601	64,983,963	2.27	4.318	17.7%
14	神奈川県	8,791,597	29,859,379	1.49	1.046	28.3%
15	新潟県	2,431,459	3,750,283	0.68	0.247	83.3%
16	富山県	1,111,729	3,124,093	1.23	0.180	50.0%
17	石川県	1,174,026	2,430,372	0.91	1.022	33.3%
18	福井県	821,592	1,049,976	0.56	0.365	33.3%
19	山梨県	884,515	2,856,380	1.42	0.339	0.0%
20	長野県	2,196,114	3,777,660	0.75	0.637	57.1%
21	岐阜県	2,107,226	1,682,478	0.35	0.569	58.3%
22	静岡県	3,792,377	10,994,223	1.27	0.817	22.6%
23	愛知県	7,254,704	9,502,425	0.57	1.502	43.1%
24	三重県	1,866,963	1,775,804	0.42	0.589	36.4%
25	滋賀県	1,380,361	358,985	0.11	0.797	18.2%
26	京都府	2,647,660	15,153,624	2.51	0.982	26.9%
27	大阪府	8,817,166	21,171,499	1.05	2.699	21.4%
28	兵庫県	5,590,601	9,240,619	0.73	0.733	31.7%
29	奈良県	1,421,310	1,224,680	0.38	0.281	0.0%
30	和歌山県	1,035,969	1,365,479	0.58	0.483	20.0%
31	鳥取県	607,012	3,668,070	2.65	0.165	0.0%
32	島根県	742,223	2,859,723	1.69	0.000	0.0%
33	岡山県	1,957,264	6,616,798	1.48	1.073	33.3%
34	広島県	2,876,642	3,257,591	0.50	0.765	31.8%
35	山口県	1,492,606	3,459,952	1.02	0.603	11.1%
36	徳島県	809,950	2,682,264	1.45	0.247	50.0%
37	香川県	1,012,400	1,848,519	0.80	1.087	36.4%
38	愛媛県	1,467,815	2,073,528	0.62	0.613	33.3%
39	高知県	796,292	140,160	0.08	0.377	33.3%
40	福岡県	5,049,908	13,375,106	1.16	0.812	29.3%
41	佐賀県	866,369	616,857	0.31	0.346	33.3%
42	長崎県	1,478,632	6,132,091	1.82	0.473	42.9%
43	熊本県	1,842,233	5,920,807	1.41	0.651	41.7%
44	大分県	1,209,571	3,341,950	1.21	0.496	33.3%
45	宮崎県	1,153,042	2,974,687	1.13	0.087	0.0%
46	鹿児島県	1,753,179	3,596,680	0.90	0.513	33.3%
47	沖縄県	1,361,594	1,627,892	0.52	1.689	30.4%
合計		127,767,994	291,178,991	1.00	1.219	27.7%

※ は重点都道府県

「普及啓発」に関するモニタリング(平成21年)

NO	都道府県名	人口 (A)	エイズ対策促進事業 (普及啓発関係) 21年度執行実績 (B)	(B) / (A) (全国を1とした場合の数値)	人口10万対 HIV/AIDS	新規患者割合
1	北海道	5,627,737	4,082,361	0.39	0.604	32.4%
2	青森県	1,436,657	1,650,158	0.62	0.487	42.9%
3	岩手県	1,385,041	2,154,735	0.84	0.289	75.0%
4	宮城県	2,360,218	1,221,997	0.28	0.381	55.6%
5	秋田県	1,145,501	957,036	0.45	0.175	100.0%
6	山形県	1,216,181	0	0.00	0.329	50.0%
7	福島県	2,091,319	3,269,580	0.85	0.239	40.0%
8	茨城県	2,975,167	1,023,493	0.19	0.807	41.7%
9	栃木県	2,016,631	2,091,373	0.56	0.893	44.4%
10	群馬県	2,024,135	1,951,150	0.52	0.692	35.7%
11	埼玉県	7,054,243	2,845,550	0.22	0.510	25.0%
12	千葉県	6,056,462	14,022,453	1.25	0.875	35.8%
13	東京都	12,576,601	64,736,617	2.79	3.737	20.4%
14	神奈川県	8,791,597	26,738,552	1.65	0.921	29.6%
15	新潟県	2,431,459	3,078,729	0.69	0.247	66.7%
16	富山県	1,111,729	2,237,830	1.09	0.360	75.0%
17	石川県	1,174,026	2,148,546	0.99	0.511	50.0%
18	福井県	821,592	1,075,580	0.71	0.000	0.0%
19	山梨県	884,515	2,632,970	1.61	0.904	12.5%
20	長野県	2,196,114	3,738,082	0.92	0.501	36.4%
21	岐阜県	2,107,226	1,450,944	0.37	0.759	62.5%
22	静岡県	3,792,377	7,914,717	1.13	0.686	30.8%
23	愛知県	7,254,704	6,590,967	0.49	1.185	37.2%
24	三重県	1,866,963	942,410	0.27	0.321	66.7%
25	滋賀県	1,380,361	326,552	0.13	0.652	77.8%
26	京都府	2,647,660	13,431,157	2.75	0.869	43.5%
27	大阪府	8,817,166	12,401,023	0.76	2.643	26.6%
28	兵庫県	5,590,601	5,968,948	0.58	0.769	27.9%
29	奈良県	1,421,310	1,100,038	0.42	0.985	57.1%
30	和歌山県	1,035,969	1,059,460	0.55	0.579	33.3%
31	鳥取県	607,012	3,382,902	3.02	0.659	25.0%
32	島根県	742,223	1,725,420	1.26	0.000	0.0%
33	岡山県	1,957,264	3,786,679	1.05	0.613	33.3%
34	広島県	2,876,642	2,892,680	0.54	1.112	25.0%
35	山口県	1,492,606	1,843,821	0.67	0.469	14.3%
36	徳島県	809,950	2,303,309	1.54	0.494	0.0%
37	香川県	1,012,400	574,356	0.31	0.198	50.0%
38	愛媛県	1,467,815	1,723,311	0.64	0.136	50.0%
39	高知県	796,292	233,456	0.16	0.377	33.3%
40	福岡県	5,049,908	9,627,614	1.03	1.129	33.3%
41	佐賀県	866,369	762,362	0.48	0.577	60.0%
42	長崎県	1,478,632	2,852,855	1.04	0.609	22.2%
43	熊本県	1,842,233	2,264,296	0.67	0.923	41.2%
44	大分県	1,209,571	2,073,810	0.93	0.413	40.0%
45	宮崎県	1,153,042	2,160,607	1.01	0.260	66.7%
46	鹿児島県	1,753,179	3,701,680	1.14	0.570	30.0%
47	沖縄県	1,361,594	1,310,768	0.52	1.616	31.8%
	合計	127,767,994	236,062,934	1.00	1.136	29.7%

※ は重点都道府県

平成18年1月～平成21年6月…茨城県、埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県、山梨県、長野県、愛知県、大阪府、沖縄県
平成21年7月～……………埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県、愛知県、大阪府、兵庫県、沖縄県

都道府県によるエイズ対策促進事業・特定感染症検査等事業 実績額(総事業費)(平成20年)

NO	都道府県名	人口 (A)	20年度執行実績 (B)	(B) / (A) (全国を1とした場合の数値)	人口10万対 HIV/AIDS	新規患者割合
1	北海道	5,627,737	17,357,446	0.34	0.480	44.4%
2	青森県	1,436,657	4,724,092	0.36	0.487	28.6%
3	岩手県	1,385,041	5,891,428	0.46	0.361	60.0%
4	宮城県	2,360,218	9,773,615	0.45	0.551	30.8%
5	秋田県	1,145,501	4,399,233	0.42	0.087	0.0%
6	山形県	1,216,181	2,177,183	0.19	0.329	50.0%
7	福島県	2,091,319	9,874,021	0.51	0.287	50.0%
8	茨城県	2,975,167	7,290,239	0.27	0.605	38.9%
9	栃木県	2,016,631	19,824,780	1.07	0.992	50.0%
10	群馬県	2,024,135	7,568,610	0.41	0.790	37.5%
11	埼玉県	7,054,243	29,227,931	0.45	0.581	34.1%
12	千葉県	6,056,462	47,501,486	0.85	0.925	55.4%
13	東京都	12,576,601	403,726,772	3.50	4.318	17.7%
14	神奈川県	8,791,597	127,533,989	1.58	1.046	28.3%
15	新潟県	2,431,459	8,589,077	0.38	0.247	83.3%
16	富山県	1,111,729	5,662,533	0.55	0.180	50.0%
17	石川県	1,174,026	7,248,114	0.67	1.022	33.3%
18	福井県	821,592	2,027,734	0.27	0.365	33.3%
19	山梨県	884,515	8,088,824	1.00	0.339	0.0%
20	長野県	2,196,114	12,836,270	0.64	0.637	57.1%
21	岐阜県	2,107,226	6,560,626	0.34	0.569	58.3%
22	静岡県	3,792,377	20,748,632	0.60	0.817	22.6%
23	愛知県	7,254,704	35,733,839	0.54	1.502	43.1%
24	三重県	1,866,963	6,412,907	0.37	0.589	36.4%
25	滋賀県	1,380,361	14,360,473	1.13	0.797	18.2%
26	京都府	2,647,660	39,154,212	1.61	0.982	26.9%
27	大阪府	8,817,166	77,723,976	0.96	2.699	21.4%
28	兵庫県	5,590,601	42,966,013	0.84	0.733	31.7%
29	奈良県	1,421,310	4,211,386	0.32	0.281	0.0%
30	和歌山県	1,035,969	7,813,402	0.82	0.483	20.0%
31	鳥取県	607,012	8,693,191	1.56	0.165	0.0%
32	島根県	742,223	5,059,384	0.74	0.000	0.0%
33	岡山県	1,957,264	17,584,285	0.98	1.073	33.3%
34	広島県	2,876,642	17,606,497	0.67	0.765	31.8%
35	山口県	1,492,606	7,082,800	0.52	0.603	11.1%
36	徳島県	809,950	4,417,888	0.59	0.247	50.0%
37	香川県	1,012,400	3,160,829	0.34	1.087	36.4%
38	愛媛県	1,467,815	6,590,259	0.49	0.613	33.3%
39	高知県	796,292	2,467,364	0.34	0.377	33.3%
40	福岡県	5,049,908	52,013,228	1.12	0.812	29.3%
41	佐賀県	866,369	2,518,645	0.32	0.346	33.3%
42	長崎県	1,478,632	8,726,242	0.64	0.473	42.9%
43	熊本県	1,842,233	13,141,558	0.78	0.651	41.7%
44	大分県	1,209,571	6,107,546	0.55	0.496	33.3%
45	宮崎県	1,153,042	6,040,370	0.57	0.087	0.0%
46	鹿児島県	1,753,179	8,037,811	0.50	0.513	33.3%
47	沖縄県	1,361,594	6,713,800	0.54	1.689	30.4%
	合計	127,767,994	1,172,970,540	1.00	1.219	27.7%

※ は重点都道府県

都道府県によるエイズ対策促進事業・特定感染症検査等事業 実績額(総事業費)(平成21年)

NO	都道府県名	人口 (A)	21年度執行実績 (B)	(B) / (A) (全国を1とした場合の数値)	人口10万対 HIV/AIDS	新規患者割合
1	北海道	5,627,737	17,824,443	0.38	0.604	32.4%
2	青森県	1,436,657	5,952,312	0.50	0.487	42.9%
3	岩手県	1,385,041	3,195,834	0.28	0.289	75.0%
4	宮城県	2,360,218	8,950,310	0.46	0.381	55.6%
5	秋田県	1,145,501	3,744,495	0.40	0.175	100.0%
6	山形県	1,216,181	2,401,314	0.24	0.329	50.0%
7	福島県	2,091,319	9,560,610	0.55	0.239	40.0%
8	茨城県	2,975,167	5,610,476	0.23	0.807	41.7%
9	栃木県	2,016,631	11,692,764	0.70	0.893	44.4%
10	群馬県	2,024,135	5,174,669	0.31	0.692	35.7%
11	埼玉県	7,054,243	33,322,493	0.57	0.510	25.0%
12	千葉県	6,056,462	36,349,734	0.73	0.875	35.8%
13	東京都	12,576,601	369,806,969	3.56	3.737	20.4%
14	神奈川県	8,791,597	122,117,882	1.68	0.921	29.6%
15	新潟県	2,431,459	9,073,752	0.45	0.247	66.7%
16	富山県	1,111,729	4,844,964	0.53	0.360	75.0%
17	石川県	1,174,026	6,787,017	0.70	0.511	50.0%
18	福井県	821,592	2,075,173	0.31	0.000	0.0%
19	山梨県	884,515	7,377,713	1.01	0.904	12.5%
20	長野県	2,196,114	10,507,078	0.58	0.501	36.4%
21	岐阜県	2,107,226	4,615,131	0.27	0.759	62.5%
22	静岡県	3,792,377	18,648,321	0.60	0.686	30.8%
23	愛知県	7,254,704	29,508,381	0.49	1.185	37.2%
24	三重県	1,866,963	6,528,434	0.42	0.321	66.7%
25	滋賀県	1,380,361	10,312,876	0.90	0.652	77.8%
26	京都府	2,647,660	38,989,520	1.78	0.869	43.5%
27	大阪府	8,817,166	72,837,624	1.00	2.643	26.6%
28	兵庫県	5,590,601	39,643,512	0.86	0.769	27.9%
29	奈良県	1,421,310	4,097,274	0.35	0.985	57.1%
30	和歌山県	1,035,969	6,299,001	0.74	0.579	33.3%
31	鳥取県	607,012	8,109,953	1.62	0.659	25.0%
32	島根県	742,223	4,310,701	0.70	0.000	0.0%
33	岡山県	1,957,264	12,248,677	0.76	0.613	33.3%
34	広島県	2,876,642	15,433,170	0.65	1.112	25.0%
35	山口県	1,492,606	5,744,589	0.47	0.469	14.3%
36	徳島県	809,950	4,239,127	0.63	0.494	0.0%
37	香川県	1,012,400	1,910,388	0.23	0.198	50.0%
38	愛媛県	1,467,815	6,354,949	0.52	0.136	50.0%
39	高知県	796,292	1,912,167	0.29	0.377	33.3%
40	福岡県	5,049,908	43,851,846	1.05	1.129	33.3%
41	佐賀県	866,369	2,550,587	0.36	0.577	60.0%
42	長崎県	1,478,632	6,918,745	0.57	0.609	22.2%
43	熊本県	1,842,233	9,369,024	0.62	0.923	41.2%
44	大分県	1,209,571	4,532,177	0.45	0.413	40.0%
45	宮崎県	1,153,042	5,225,486	0.55	0.260	66.7%
46	鹿児島県	1,753,179	8,584,379	0.59	0.570	30.0%
47	沖縄県	1,361,594	5,949,186	0.53	1.616	31.8%
	合計	127,767,994	1,055,095,227	1.00	1.136	29.7%

※ は重点都道府県

平成18年1月～平成21年6月…茨城県、埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県、山梨県、長野県、愛知県、大阪府、沖縄県
 平成21年7月～……………埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県、愛知県、大阪府、兵庫県、沖縄県

エイズ対策促進事業の概要

1 実施主体

(1) エイズ対策促進事業

都道府県、政令市及び特別区

(平成20年度：130自治体、平成21年度：136自治体)

(2) 地方ブロックエイズ対策促進事業

北海道、新潟県、石川県、広島県

2 補助対象事業の選定要件

- ・ 都道府県、政令市及び特別区が、地域におけるエイズのまん延を踏まえたエイズ対策の推進に積極的に取り組んでいること。
- ・ 当該地域におけるエイズ対策の効果的推進が期待されること。
- ・ 当該地方ブロックにおけるエイズ対策の効果的推進が期待されること。

3 予算額（厚生労働省）

(1) 平成20年度

- ① エイズ対策促進事業：3億7千万円
- ② 地方ブロックエイズ対策促進事業：2億円

(2) 平成21年度

- ① エイズ対策促進事業：3億2千万円
- ② 地方ブロックエイズ対策促進事業：2億円

4 補助率

(1) エイズ対策促進事業：1/2

(2) 地方ブロックエイズ対策促進事業：10/10
ただし、いずれも予算の範囲内。

5 事業の内容

(1) エイズ対策促進事業

① エイズ対策推進協議会等の設置・運営事業

各種のエイズ対策の推進を図るため、地域の実情を踏まえたエイズ対策についての計画・立案を行うエイズ対策推進協議会等の設置・運営を図る事業。

② エイズ対策推進のためのマンパワーの養成事業

エイズ対策を推進するための必要なマンパワーの養成を図るため、検査、相談、医療の従事者等に対する各種の研修を実施する事業。

③ 啓発普及活動事業

多くの住民に対してエイズに関する知識の浸透を図るために実施する事業。

なお、地域住民に対するエイズに関する正しい知識の啓発普及は、エイズ対策の基本となるものであるが、その実施に当たっては医学・医療の分野のみならず、患者等が置かれている心理的・社会的状況等を配慮して実施する事業。

- ④ エイズ治療拠点病院治療促進事業
患者・感染者の医療を確保するため、エイズ治療拠点病院において、院内感染防止及び検査、相談、治療等の体制の整備を図るために実施する事業。
 - ⑤ エイズ治療拠点病院医療従事者実地研修事業
エイズ治療拠点病院の医師、看護婦等をエイズ診療の経験が豊富な医療機関へ派遣し、実地研修を行うことにより診療技術の向上を図るために実施する事業。
 - ⑥ エイズ治療拠点病院カウンセラー設置事業
患者・感染者及びその家族等に対し、心理的ケアを行う体制推進のため、
ア. 都道府県等におけるカウンセラーの雇い上げによる医療機関への派遣、
イ. エイズ治療拠点病院でのカウンセラーの雇い上げに対する経費負担、
ウ. 都道府県等とNGOなどの連携によるカウンセリング活動への支援等により、エイズ治療拠点病院をはじめとする医療機関にカウンセラーを設置する事業。
 - ⑦ 地域組織等活動促進事業
効率的なエイズ対策事業を推進するためには、地域に根差した各種団体等の積極的な協力が不可欠であることから、これらの団体等に対して、エイズに関する知識等を習得させ、啓発普及等を図るために実施する事業。
 - ⑧ 調査研究事業
エイズ対策の計画・立案及び実施に当たって、その基礎となる資料の収集に必要な各種調査を実施する事業。
- (2) 地方ブロックエイズ対策促進事業
- ① ブロック内エイズ治療拠点病院連絡協議会等の設置、運営事業
各ブロックの実情に応じたエイズ対策等の計画・立案を行うエイズ治療拠点病院連絡協議会等の設置、運営を図る事業。
 - ② ブロック内エイズ治療拠点病院に対する研修会・講習会の実施事業
ブロック全体におけるエイズ診療技術のレベルアップを図るため、治療・カウンセリング等について、ブロック内エイズ治療拠点病院の医療従事者等に対し研修会、講習会を実施する事業。
 - ③ 調査研究事業
各ブロックにおけるエイズ対策の計画立案及びその実施に当たり、その基礎となる資料の収集に必要な各種調査研究を実施する事業。
 - ④ ブロック内エイズ治療拠点病院等に対する相談事業
患者・感染者等からのエイズに関する相談やブロック内のエイズ治療拠点病院等の医師等からの治療や療養生活指導等についての相談に対応するとともに、情報等を提供する事業。
 - ⑤ エイズ治療地方ブロック拠点病院医療従事者実地研修事業
エイズ治療地方ブロック拠点病院の医師、看護婦等をエイズ診療の経験が豊富な医療機関等へ派遣し、実地研修を行うことによりブロック内のエイズ治療拠点病院等のレベルアップを図るために実施する事業。

エイズ患者・HIV感染者報告数、検査相談検査件数推移

HIV感染者・エイズ患者報告数

S63まで	H1	H2	H3	H4	H5	H6	H7	H8	H9	H10	H11	H12	H13	H14	H15	H16	H17	H18	H19	H20	H21	合計
39	21	31	38	51	86	136	169	234	250	231	301	329	332	308	336	385	367	406	418	431	431	5,330
78	80	66	200	442	277	298	277	376	397	422	530	462	621	614	640	780	832	952	1,082	1,126	1,021	11,573
117	101	97	238	493	363	434	446	610	647	653	831	791	953	922	976	1,165	1,199	1,358	1,500	1,557	1,452	16,903

<上段:エイズ患者報告数 中段:HIV感染者報告数 下段:エイズ患者・HIV感染者の合計>

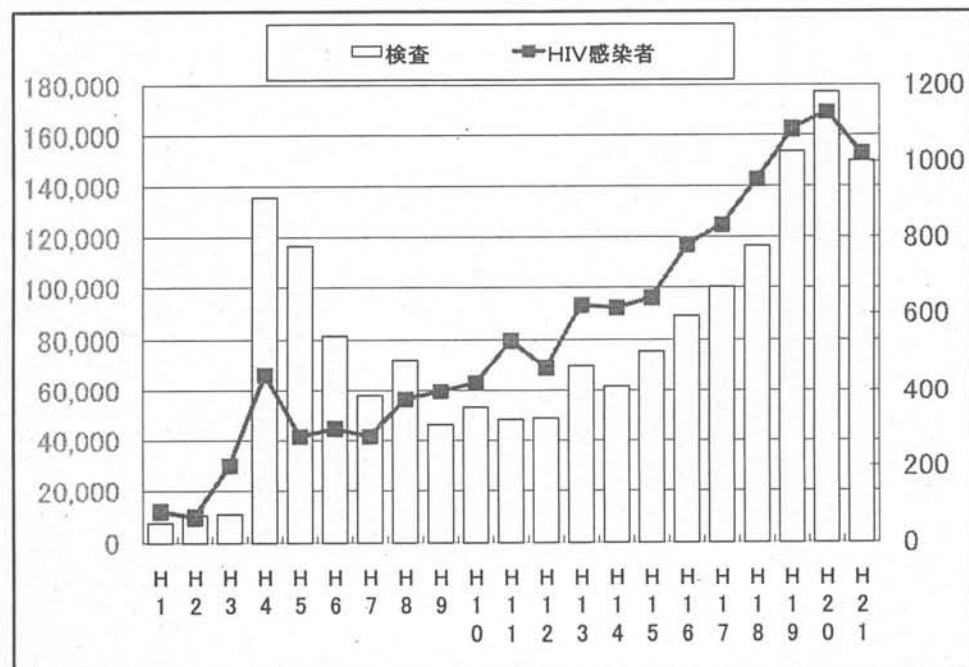
保健所等におけるHIV抗体検査件数

S63まで	H1	H2	H3	H4	H5	H6	H7	H8	H9	H10	H11	H12	H13	H14	H15	H16	H17	H18	H19	H20	H21	合計
47,470	7,864	10,649	10,980	135,674	116,712	81,495	57,978	72,186	46,237	53,218	48,218	48,754	69,925	61,652	75,539	89,004	100,287	116,550	153,816	177,156	150,252	1,731,616

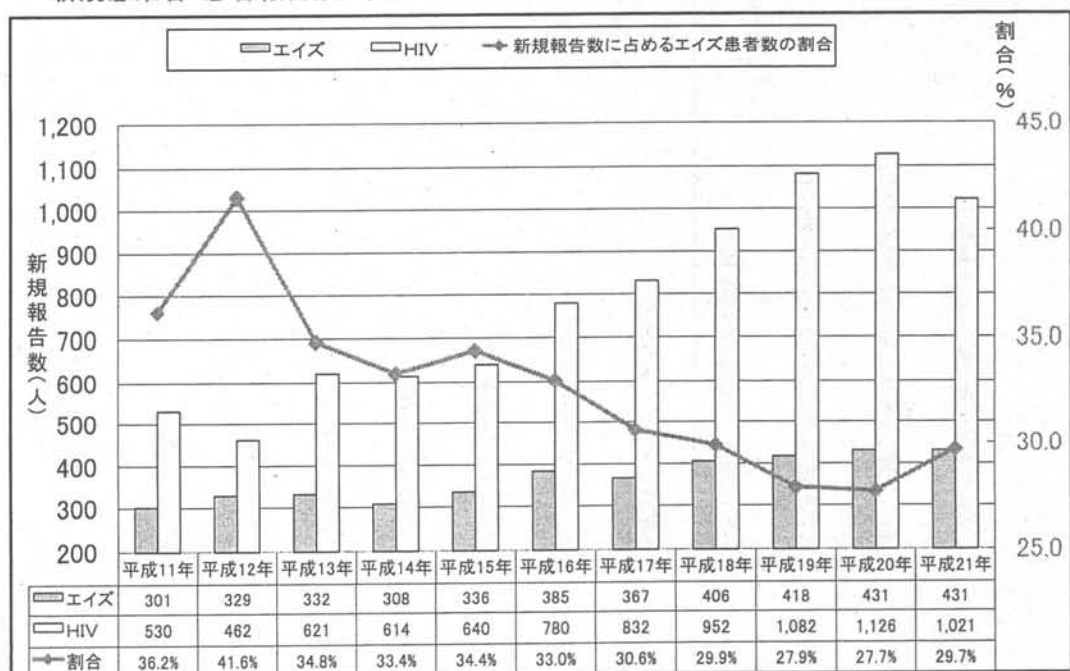
保健所における相談件数

S63まで	H1	H2	H3	H4	H5	H6	H7	H8	H9	H10	H11	H12	H13	H14	H15	H16	H17	H18	H19	H20	H21	合計
132,004	14,603	17,458	18,002	251,926	245,299	175,837	124,735	172,641	96,735	111,046	103,206	107,266	141,269	108,911	130,153	146,585	161,474	173,651	214,347	230,091	193,271	3,070,510

保健所等におけるHIV抗体検査件数、HIV感染者報告数

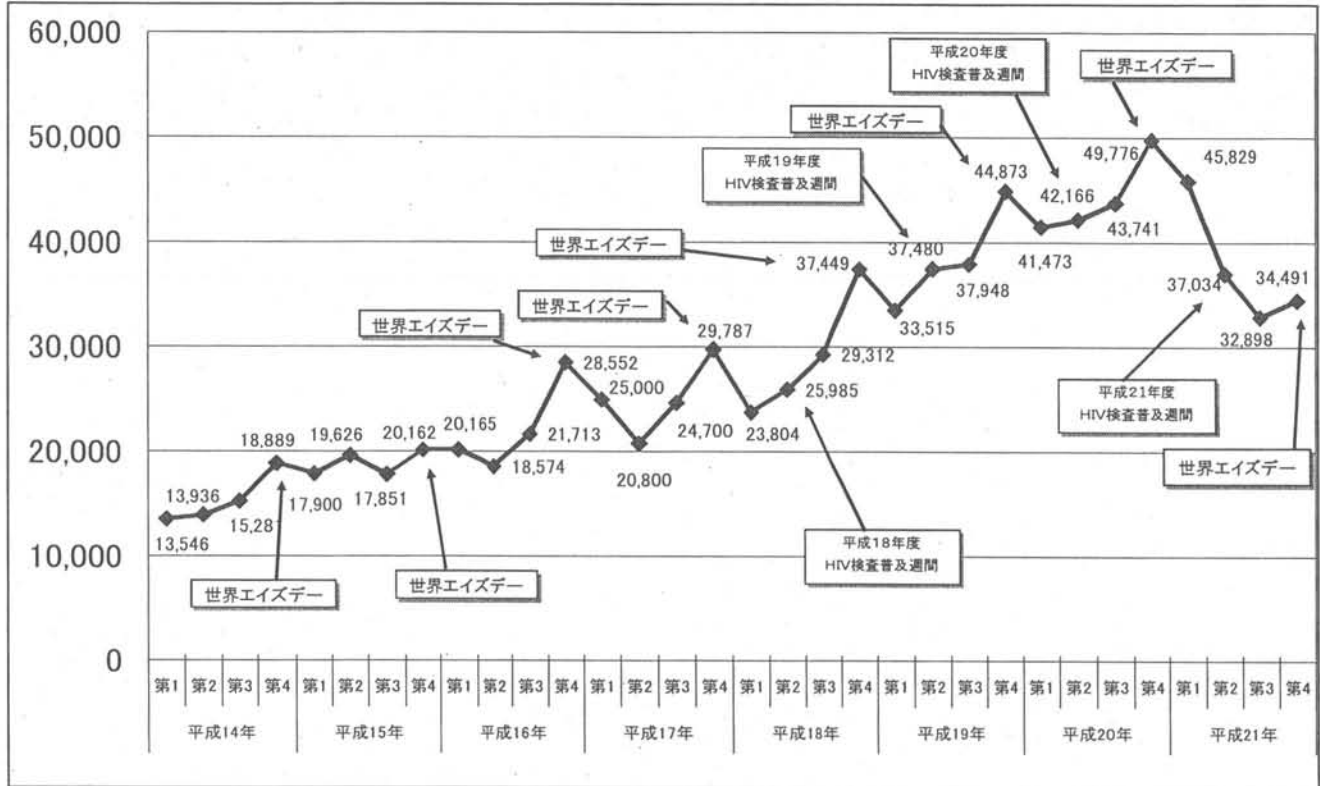


新規感染者・患者報告数に占めるエイズ患者数の割合(過去10カ年の推移)

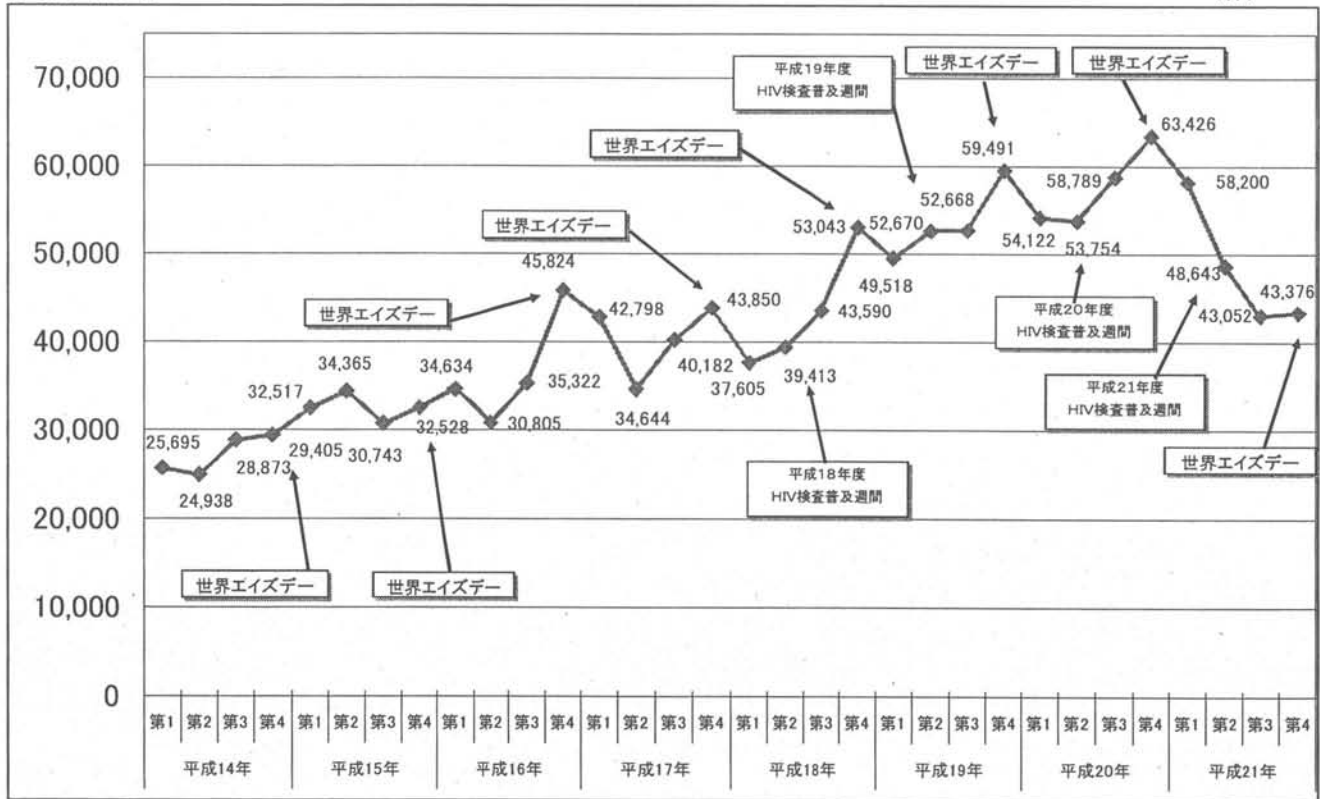


保健所等におけるHIV抗体検査、相談件数の四半期別推移
(平成14年第1四半期～平成21年第4四半期)

【検査】



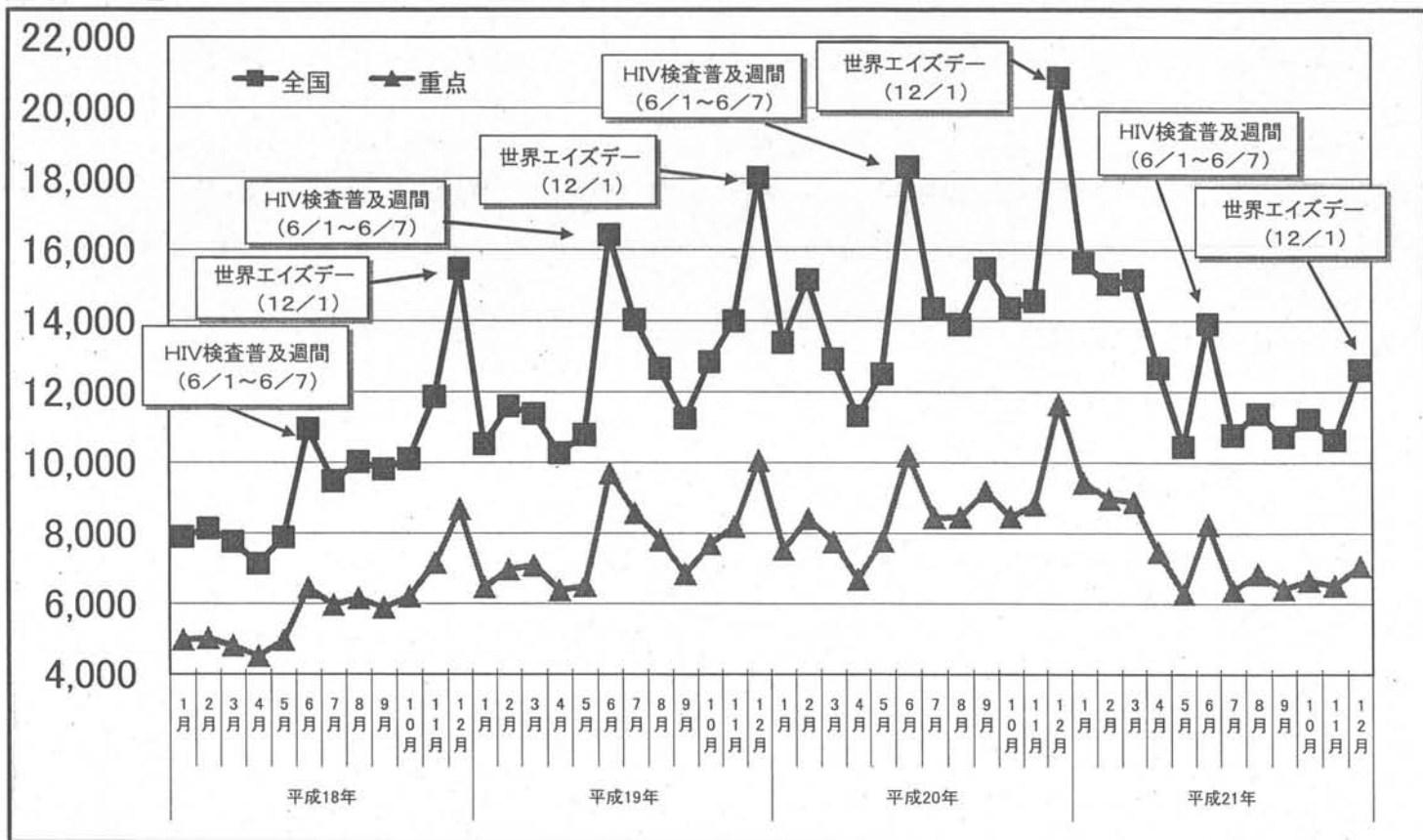
【相談】



保健所等におけるHIV抗体検査、相談件数の月別推移 (平成18年1月～平成21年12月)

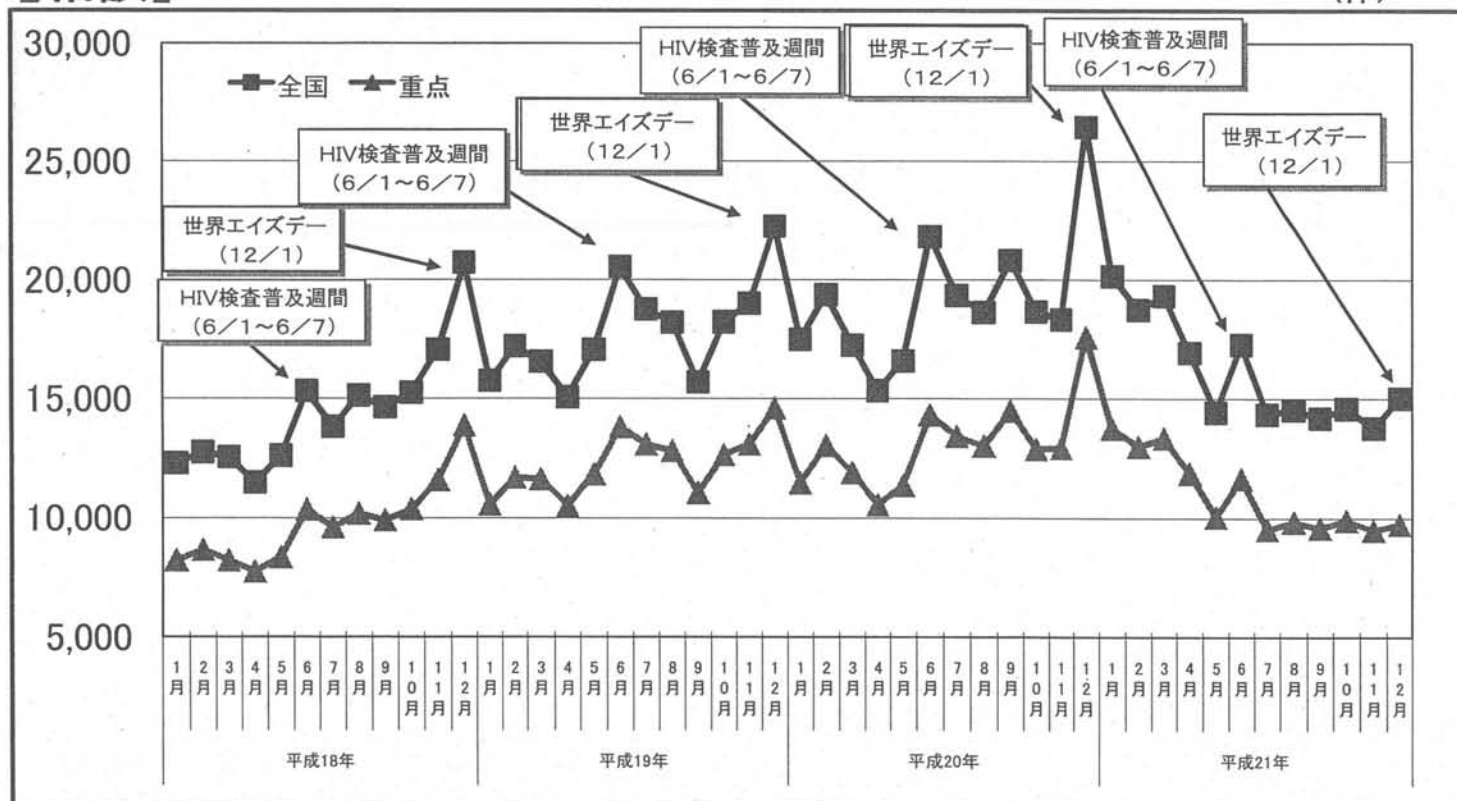
【検査】

(件)



【相談】

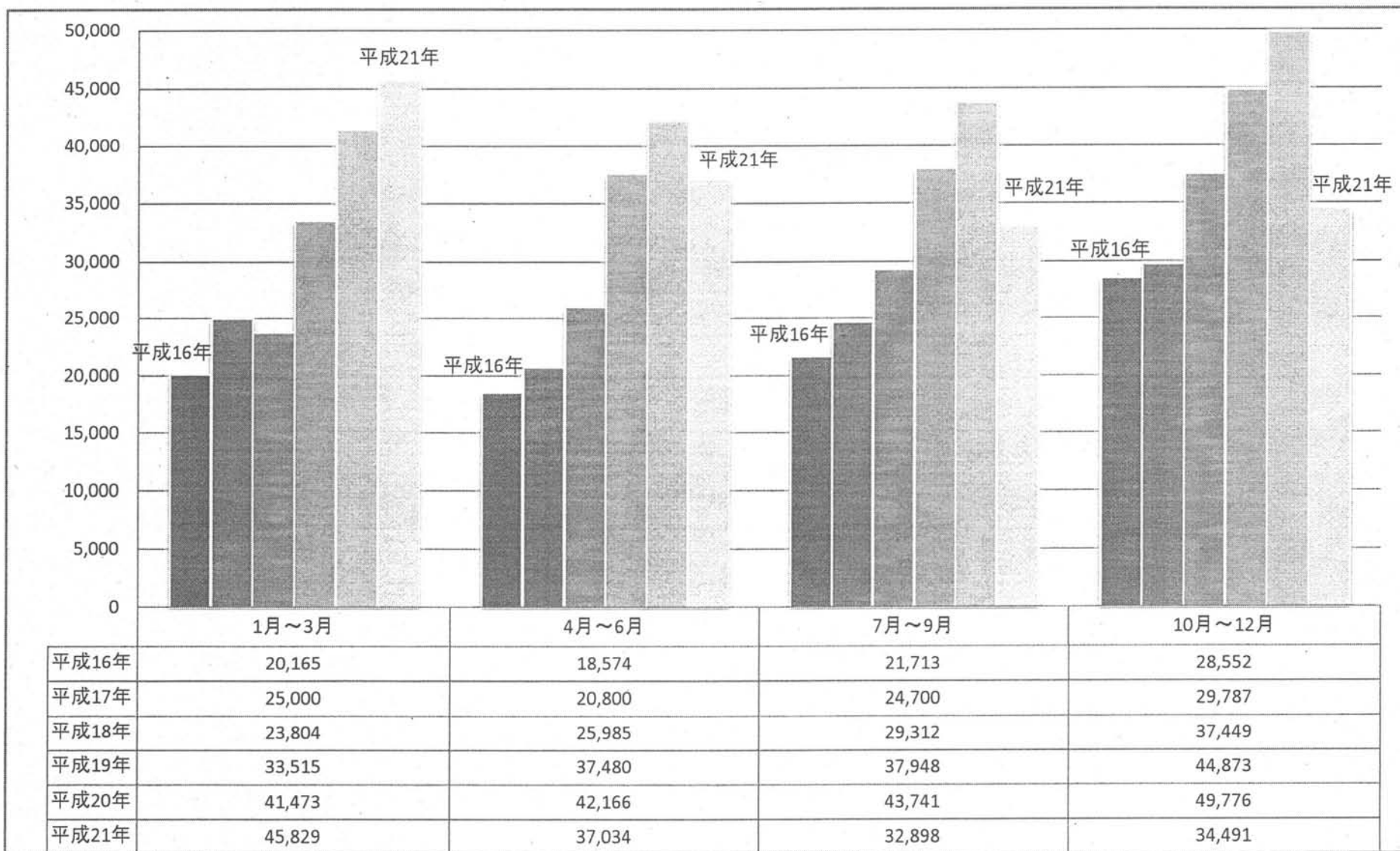
(件)



※重点・・・重点都道府県等〔特に感染者・患者の多い都道府県の合計(下記参照)〕

平成18年1月～平成21年6月・・・茨城県、埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県、山梨県、長野県、愛知県、大阪府、沖縄県
平成21年7月～・・・・・・埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県、愛知県、大阪府、兵庫県、沖縄県

保健所等におけるHIV抗体検査件数 四半期別・年別比較



HIV抗体検査件数と新規報告数に占めるエイズ患者数の割合の関係

HIV感染者・エイズ患者報告数

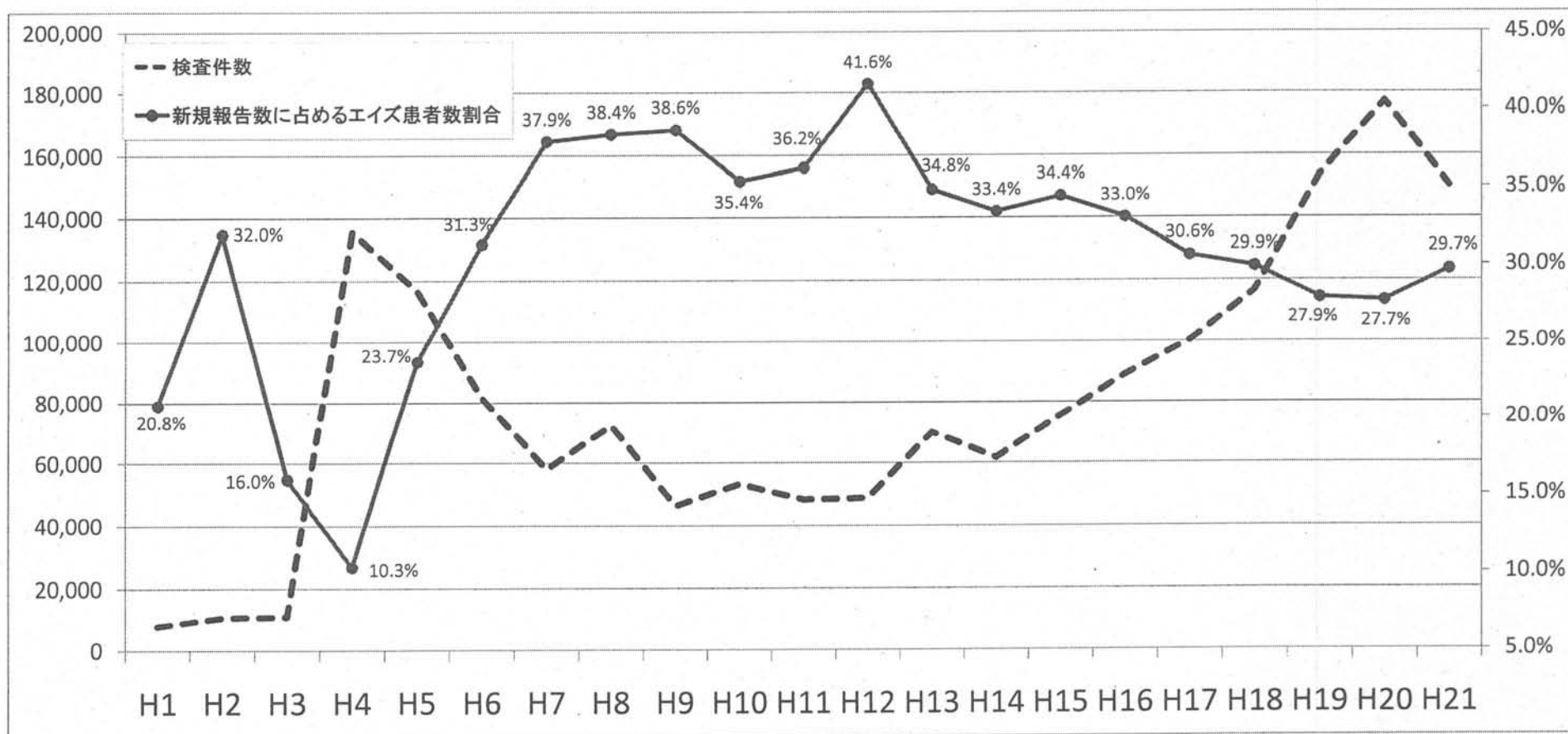
S63まで	H1	H2	H3	H4	H5	H6	H7	H8	H9	H10	H11	H12	H13	H14	H15	H16	H17	H18	H19	H20	H21	合計
39	21	31	38	51	86	136	169	234	250	231	301	329	332	308	336	385	367	406	418	431	431	5,330
78	80	66	200	442	277	298	277	376	397	422	530	462	621	614	640	780	832	952	1,082	1,126	1,021	11,573
117	101	97	238	493	363	434	446	610	647	653	831	791	953	922	976	1,165	1,199	1,358	1,500	1,557	1,452	16,903

<上段:エイズ患者報告数 中段:HIV感染者報告数 下段:エイズ患者・HIV感染者の合計>

保健所等におけるHIV抗体検査件数

S63まで	H1	H2	H3	H4	H5	H6	H7	H8	H9	H10	H11	H12	H13	H14	H15	H16	H17	H18	H19	H20	H21	合計
47,470	7,864	10,649	10,980	135,674	116,712	81,495	57,978	72,186	46,237	53,218	48,218	48,754	69,925	61,652	75,539	89,004	100,287	116,550	153,816	177,156	150,252	1,731,616

22



厚生労働科学研究費補助金（エイズ対策研究事業）エイズ予防のための戦略研究

（課題名）首都圏および阪神圏の男性同性愛者を対象とした HIV 抗体検査の普及強化プログラムの有効性に関する地域介入研究

市川誠一（名古屋市立大学看護学部・教授）、木村哲（財団法人エイズ予防財団理事長／東京通信病院・院長）、岡慎一（国立国際医療センター・エイズ治療・研究開発センター・センター長）

男性同性間の性的接触による HIV 感染者およびエイズ患者の報告数が著しく増加していることから、首都圏および阪神圏に居住する MSM（男性と性的接触を有する男性）を対象に、HIV 抗体検査促進のための啓発普及プログラムを実施し、HIV 抗体検査件数を 2 倍に増加させ、AIDS 発症者を 25% 減少させることを目的とした。

2006 年から 5 年間、研究計画書に沿って啓発、検査、相談、評価調査の体制を整備し、1) MSM の HIV 抗体検査受検行動を促進する啓発資材・プログラムの開発と普及、2) MSM の HIV 抗体検査体制の確保と受検機会の拡大、3) HIV 検査で陽性が判明した人への相談や受診支援の確立、4) 評価調査体制の整備と調査の実施を行った。

a. 首都圏地域の MSM を対象にした研究

2007 年度から予防・検査・相談・治療の情報を包括的にまとめたインターネットサイト・HIV マップを開発し、2008 年度までに啓発資材等を普及させる MSM コミュニティでのネットワークを構築した。MSM の HIV 検査受検促進の受入に応じた保健所等検査機関を「あんしん HIV 検査サーチ」として Web、紙媒体にて広報した。2009 年度からは AIDS 発症を予防するための「できる！」キャンペーンとして、HIV マップや MSM 向け検査機関などを多様なネットワークを活用して広報した。戦略研究によって新宿以外の上野、浅草、新橋、横浜等への啓発介入が実施できた。

b. 阪神圏地域の MSM を対象にした研究

2007 年度に STD 等クリニック 3 医療機関での MSM 対象の HIV 抗体検査キャンペーン体制を構築し、2009 年度からは 7 医療機関で 5 月～12 月末まで検査キャンペーンを実施した。Web を介した啓発広報、商業施設を介した啓発広報、公共空間（公園）における受検行動促進啓発イベント『PLuS+』の啓発広報により、阪神圏 MSM に向けて STD 等クリニックや他の HIV 検査機関での受検促進を図った。HIV 陽性者の支援相談体制として陽性者サポートプロジェクト関西（POSP）による電話相談および HIV 陽性者支援のグループプログラム「ひよっこクラブ」を新規に開設した。

c. MSM 受検者を把握する調査

HIV 検査件数とその推移を把握する受検者数動向調査、受検者中の MSM の割合と推移、MSM と非 MSM の啓発資材認知の差異などを把握する受検者アンケート調査を首都圏、阪神圏の一部の保健所およびクリニックで実施した。

エイズ予防のための戦略研究 課題1
 首都圏および阪神圏の男性同性愛者を対象とした
 HIV抗体検査の普及強化プログラムの有効性に関する地域介入研究

目標:受検者数倍増とエイズ発症報告25%減少

受検行動を促進 ⇨ 検査件数の増加 ⇨ AIDS患者発生の減少

方法:HIV陽性率が高いMSMに対して...

検査体制整備 ・受けやすい検査体制の整備を図り、十分な検査機会を提供する

MSMが受けやすい保健所や公的検査機関、STDクリニックの確保

支援・相談体制整備 ・受検行動や受療行動を支援する相談体制を整備する

告知後の 陽性者の不安・心配・悩みへの相談環境整備

普及啓発・広報 ・ゲイNGOが訴求性の高い広報キャンペーンを行う

受検意思を促進するための啓発
 安心して受検できる検査機関の広報
 検査前、検査後の不安や悩みについての相談機関の広報

首都圏の研究構成

○MSM対象 ゲイNGOによる広報キャンペーン
 (キャンペーン企画、資材・グッズ制作、普及・広報)
 2009年からAIDS発症予防「できる!キャンペーン」
 2010年:第1期(6-7月)、第2期(8-9月)
 第3期(10-11月)、第4期(12-1月)
 ・ゲイタウン広報:ミーティング/バー向け季刊誌発行
 TOMARI-GI, TOMARI-GI café EVENT
 ・様々なゲイ関連グループとのコラボレーション
 サークル、クラブイベント、ハッテン場、東京パレード等
 ・メディアとのコラボレーション:メディア(雑誌、web)、東京 FM

○副次項目調査
 ・活動プロセス記録
 ・MEN-Do
 キャンペーン
 啓発資材の認知、
 HIV検査受検動向、
 予防行動の調査
 ・質的調査

○相談支援

・Webや紙媒体での
 基本情報発信
 HIVマップ、
 お役立ちナビ情報

○検査環境改善:検査機関確保・周知

・MSM向けHIV検査情報提供
 あんしんHIV検査サーチ(Web、紙)
 ・検査従事者の研修

MSM定点保健所等
 39施設

○主要評価調査

保健所等:
 80施設
 クリニック:
 9施設
 (含むMSM定点保
 健所等)

HIVマップ

すぐ役立つHIVの検査情報サイト

HIVお役立ちナビ | HIV/エイズガイド | あんしんHIV検査サーチ | リポート

PC mobile

2011.01.23

HIVマップ

すぐに役に立つHIVの情報サイト携帯版。

12月モデル掲載開始!!

2010年度できる!新キャンペーンはコチラ!

◇Topics!
 (最新情報・イベント)

◇About
 (HIVマップとは)

◇HIVお役立ちナビ 12月15日更新
 (HIVサポートの情報)

◇あんしんHIV検査サーチ
 (ゲイ・バイ向け/首都圏検査情報)

2010年

検査環境改善プロジェクト

保健所など、HIV検査をおこなっている場所の職員を対象にした研修会を開き、ゲイ・バイセクシャル男性が安心して受けられる検査体制づくりに取り組んでいます。
 また、参加いただいた上で良い関係を結ぶことのできた保健所やクリニックを紹介する「あんしんHIV検査サーチ」というウェブサイトや冊子を作りました。



阪神圏の研究構成

5

○MSM対象 ゲイNGOによる広報キャンペーン

- 「STDクリニック検査キャンペーン」2008年—2010年
- ・商業施設利用者への映像啓発資材による広報普及
- ・インターネット利用者へのポータルサイトとMSM向けのHIVを含むSTIとセーフセックスに関する情報サイト
- ・商業施設非利用者に対する介入プログラム
- 公共空間における受検行動促進啓発イベント
- 『PLuS+2009』『PLuS+final』

○副次評価調査

- ・活動プロセス記録
- ・Plus+ RDS調査
- 啓発資材の認知、HIV検査受検動向、予防行動の調査
- ・質的調査

○相談支援

- 陽性者支援のための電話相談体制
- 「POSP電話相談」
- ・webや紙媒体での広報
- ・検査従事者の研修

○検査環境改善：検査機関確保・周知

- ・MSM向けHIV検査情報提供
- STDクリニック検査キャンペーン

MSM定点
STDクリニック
7施設

○主要評価調査

- 保健所等：29施設
- クリニック：12施設
- (含むMSM定点STDクリニック)

MSMが受けやすい STDクリニックの確保 クリニック検査キャンペーン

6

目的 診療所におけるMSMのHIV/STI検査受検機会の拡大

- (MSMのHIV/STI検査受検率の増加)
- ・MSMが安心して受検/受診しやすい診療所の発掘と開発
- ・診療所とMSMの距離感を縮める

方法① 京阪神圏におけるMSMのHIV対策に前向きな診療所の開拓

- ② 協力診療所で、MSM向けエイズ検査割引キャンペーンを実施
- ③ HIV検査に加え、その他の性感染症検査も実施
- ④ 広報はMSMIに特化

MSMが受けやすい HIV検査会の実施

HIV迅速検査会MaQ

対象者 HIV感染の可能性の高い状況にあるが、わざわざHIV検査に行かない人

目的 ① 受検へのハードルを下げた大規模なHIV迅速検査の提供と効果評価

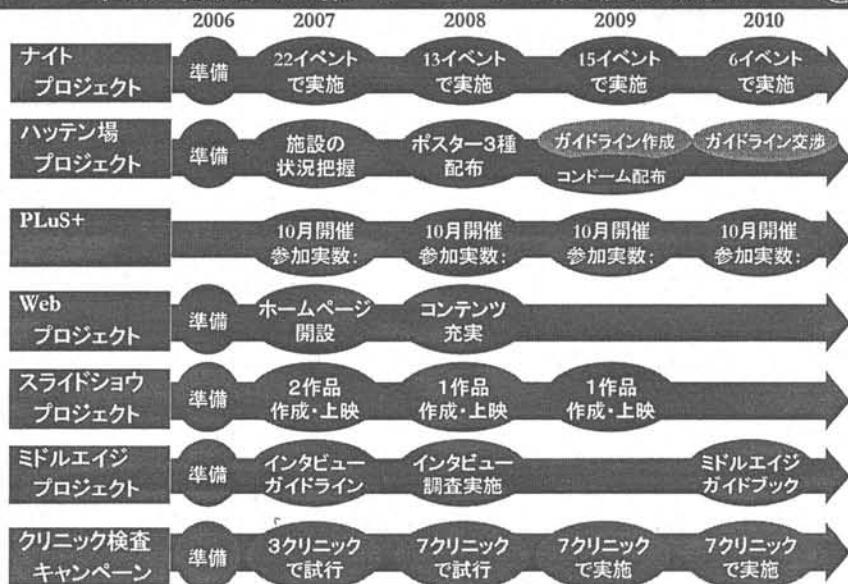
- ② 潜在的HIV陽性者の早期受検と適切な受診の促進

方法 ① 大形イベント(PLuS+)の機会を利用。

- ② 検査会そのものは広報しない(来たらたまたまやっていた)
- ③ 有料(¥300)匿名のHIV迅速検査(要確認の場合は翌日結果受取)
- ④ リスクアセスメントの導入
- ⑤ HIV陽性結果への支援体制を充実

普及啓発・広報 プログラム実施の流れ

7



大型イベントでの介入

PLuS+ (2007・2008・2009・FINAL)

8

2007～2010年度アウトプット

2007	●パンフレット【約20,000部】 ●10月27日に扇町公園をメイン会場に開催 推定来場者数【約5,000人】 約7割(推計約3,600人)がゲイ・バイセクシュアル	  
2008	●パンフレット(クリニック検査広報掲載)【約20,000部】 ●10月12日に扇町公園をメイン会場に開催 推定来場者数【約5,991人】 約6割(推計約3,532人)がゲイ・バイセクシュアル	  
2009	●パンフレット(クリニック検査広報、POSP広報掲載)【約17,000部】 ●10月11日に扇町公園をメイン会場に開催 推定来場者数【約5,406人】 約6割(推計約3,459人)がゲイ・バイセクシュアル	  
2010	●パンフレット(クリニック検査広報、POSP広報掲載)【約20,000部】 ●10月10日に扇町公園をメイン会場に開催 推定来場者数【約6,320人】 約6割(推計約3,949人)がゲイ・バイセクシュアル ●HIV迅速検査回MaQ【受検者数169人、全員結果受取、】	  